kudr/缝/「縫う」行為に直結するため/「縫」(繁体)の簡体が「缝」で、既出や今後も縫製関連で流用可能

* trik/织/編み物（knit）も広義の“織る”に含めて簡略化/「织」は画数が少なく、後述のteksとも同一字を使い回すため学習コスト減
* plekt/编/「編む、編み込む」イメージに最適/「编」は日本語の「編」とほぼ同形で、画数も比較的少ない
* steb/缝/キルティングやステッチも大まかに“縫う”行為にまとめる/すでにkudrに割り当てた「缝」を再利用し、学習コストを抑制
* teks/织/「織る」/knit(trik)とも同一字「织」にまとめて使い回し、学習コストを圧縮
* ŝpin/纺/「紡ぐ」の直訳/「纺」は日本語の「紡」と似ており、比較的わかりやすい
* vind/包/「おむつ・包帯・巻く」など“包む”イメージに近い/画数が少なく、他の“包む”関連語にも転用しやすい
* laĉ/鞋带/靴ひも・靴紐を意味する標準的表現/「鞋(＝靴)＋带(＝ひも)」で直感的にわかりやすいが2文字になる
* bend/带/“ひも”を汎用的に「带」として割当/「带」は画数が少なく、多用途に使える
* ruband/丝带/リボン＝“絹のひも”というイメージが強いため/「丝(糸)＋带(ひも)」で連想しやすいが2文字になる
* ŝtrump/袜/長靴下→“靴下”の意に近く、日本語でも「靴下＝袜子(袜)/ソックス」/シンプルで頻度も高い
* galoŝ/套鞋/オーバーシューズ⇒“靴を覆うもの”/「套(カバー)＋鞋(靴)」で意味が直感的
* pantofl/拖鞋/スリッパの標準的表現/「拖(引きずる)＋鞋(靴)」で中国語でも非常に一般的
* ŝu/鞋/“靴”そのもの/画数はやや多めだが、標準語彙で日本人にもイメージしやすい
* bot/靴/長靴⇒日本語の「靴」と同形/実際は中国語では「靴子」とも言うが、1文字に簡略化
* pland/um##/鞋底/靴底/「鞋(靴)＋底(そこ)」で直観的/「鞋」は既出で再利用、追加は「底」のみ
* kalkan/um##/鞋跟/靴のかかと/「鞋(靴)＋跟(かかと)」が最も分かりやすい/「跟」単独だと“～と一緒に”の意と紛らわしいため2文字
* sarong/纱笼/サロン(腰布)の中国語音訳/ややマイナーだが標準的な呼称で、後述の“纱”や“笼”も他衣類に転用可
* saten/缎/サテンの意/日本語の「緞(サテン)」と同源で、簡体字が「缎」
* sandal/凉鞋/サンダルは“涼しい靴”として中国語で定着/「凉(涼)＋鞋(靴)」でイメージしやすい
* uniform/制服/そのまま/日本語でも同じ「制服」で、非常に分かりやすい
* livre/号衣/従者の制服(リヴリー)⇒古風だが「号衣」が辞書的訳語/ややマイナーなので未対応でも可だが、ここでは古典用語を採用

1. tualet
   * 提案: 服饰
   * 理由: 「服饰」は「服装と装身具」を指す表現であり、日本語「衣装(婦人の衣類・装身具一式)」と意味的に近い。「服」も「饰」も使用頻度が高く、他の語根にも転用しやすい。
   * 学習コスト:
     + すでに中国語で非常に一般的な2文字なので、日本人・中国人ともに把握しやすい。画数はやや多め(各8画程度)だが、いずれも高頻度字であり汎用性が高い。
2. vest
   * 提案: 衣
   * 理由: 「服」や「衣」など、どちらも「衣服」を表すが、ここでは画数が少ない「衣」を単独で割り当てることでシンプルさを重視した。エスペラントの「vest」は衣類全般を指せるので、基本概念としての「衣」が適切。
   * 学習コスト:
     + 単独1文字(6画)であり極めてシンプル。今後「衣」を含む熟語(例: 衣领など)への展開も可能。
3. kostum
   * 提案: 服装
   * 理由: 「コスチューム」「服装」の意味にほぼ対応する標準的な表現。「服」と「装」はいずれも頻出漢字のため、日本語話者も中国語話者も直感的に理解しやすい。
   * 学習コスト:
     + 「服」は前項(1)で既出。「装」は初出だが6〜7画程度で比較的覚えやすい。今後も「装飾」「女装」など多方面に応用可能。
4. turban
   * 提案: 头巾
   * 理由: 「ターバン」を端的に表す中国語として「头巾」は一般的。単独の「巾」でも「布切れ」を示すが、頭に巻く布と明示したい場合は「头巾」が自然。
   * 学習コスト:
     + 「头」は5画、「巾」は3画で比較的少画数。いずれも基本的な部首・字形なので扱いやすい。
5. jup
   * 提案: 裙
   * 理由: 「スカート」を表す最も直接的な簡体字が「裙」。日本語の「裙(裙子)」と対応し、意味が取りやすい。
   * 学習コスト:
     + 13画とやや多めだが、スカートを示す常用字としてはこれが定番。
6. kol/um (服の「カラー」)
   * 提案: 领
   * 理由: 衣服の襟(カラー)を指す簡体字として「领」が一般的。「衣领(えり)」という2文字表記もあるが、単独の「领」でも「襟」の意味を表せる。
   * 学習コスト:
     + 5〜6画程度で、かつ「领导」「领带」など汎用性が高い字。覚えやすい部類。
7. korset
   * 提案: 紧身衣
   * 理由: 中国語で「コルセット」に近い日常表現は「紧身胸衣」だが、やや長い。もう少し簡潔に「紧身衣」とすれば「体を締め付ける衣類」のニュアンスを伝えられる。
   * 学習コスト:
     + 「紧」「身」「衣」の3要素。「紧」と「身」はいずれも常用字で、他の語根(例: 身体関連)にも応用可能。
8. ĉemiz (シャツ)
   * 提案: 衬衫
   * 理由: 中国語で「シャツ」といえば「衬衫」が最も一般的。
   * 学習コスト:
     + 「衬」(7画)と「衫」(8画)の2文字だが、衣類関連ではごく頻繁に登場するため学習意義は高い。
9. bluz (ブラウス)
   * 提案: 衫
   * 理由: ブラウスは厳密には「女衬衫」などとも言うが、単独の「衫」で「上着・シャツ類」のニュアンスを表せる。女性用の軽い上着としてイメージ可能。
   * 学習コスト:
     + すでに前項(8)で「衫」が出ているので追加負担は小さい。
10. tunik (チュニック)

* 提案: 外衣
* 理由: 中国語で「チュニック」を直接指す単語はやや曖昧だが、「外衣」は「外側に着る服」全般を示す無難な表現。チュニック的ニュアンスにも近い。
* 学習コスト:
  + 「外」(5画)と既出の「衣」(6画)。どちらも初学者にとって比較的覚えやすい。

1. ĵaket (モーニングコート)

* 提案: 夹克
* 理由: 正確には「モーニングコート」は「晨礼服」などが近いが、日常で「ジャケット全般」に近い感覚を伝えるには「夹克」が代表的。
* 学習コスト:
  + 2文字(「夹」6画+「克」7画)だが、外来衣類の訳語としては非常にポピュラー。ほかの外来服関連語にも転用しやすい。

1. krisp (ひだ飾り)

* 提案: 花边
* 理由: 「ひだ飾り」「フリル」的な意匠は中国語では「花边」(レース状の飾り)として広く理解される。厳密には「皱褶」等もあるが、学習コストや馴染み度を考慮して「花边」を優先。
* 学習コスト:
  + 「花」(7画)と「边」(5画)の組合せ。どちらも頻出字で、他の装飾語根にも応用可能。

1. falbal (ひだ飾り)

* 提案: 花边
* 理由: 「falbal」と「krisp」は共にフリルや装飾的な「ひだ飾り」を指すため、同じ「花边」を流用。後で区別が必要なら上付き文字等で対応。
* 学習コスト:
  + 12番と同一なので追加の負担なし。

1. skarp (スカーフ)

* 提案: 围巾
* 理由: スカーフ全般を指す中国語の代表的な単語。「巾」単体だと単なる布切れの意味が強いため、首に巻く用途が明確な「围巾」を推奨。
* 学習コスト:
  + 「围」(7画)＋既出の「巾」(3画)で合計10画。非常に一般的な単語。

1. agraf (ホック)

* 提案: 扣
* 理由: 「ホック」「留め金」「クラスプ」を単純化して表すなら、「扣」(ボタン類・留め具を示す)が端的。より具体的には「搭扣」「钩扣」などもあるが、一文字優先。
* 学習コスト:
  + 4〜5画程度と非常に少画数。留め具として他の場面にも転用しやすい。

1. negliĝ (ネグリジェ)

* 提案: 睡衣
* 理由: 女性用のネグリジェは実質「寝巻き」の一種なので、中国語では「睡衣」が一般的かつ分かりやすい。
* 学習コスト:
  + 「睡」(13画)＋既出の「衣」(6画)。やや画数多めだが、寝間着を表す上で汎用性が高い。

1. konfekci (既製服)

* 提案: 成衣
* 理由: 中国語で「既製服」「仕立て上がった服」を指すとき「成衣」が簡潔で一般的(「现成衣服」という表現もある)。
* 学習コスト:
  + 「成」(6画)と「衣」(既出)。短い2文字で覚えやすい。

1. tajlor (仕立屋)

* 提案: 裁缝
* 理由: 中国語で「仕立屋」「テーラー」を最も直接に表すのは「裁缝」。「缝纫(ミシン縫い)」とも関係深く、専門職として定着している語。
* 学習コスト:
  + 「裁」(8画)＋「缝」(10〜13画)。やや多いが、職業名としては最頻出。

1. fason (仕立て・服のデザイン/スタイル)

* 提案: 式样
* 理由: 「（服装の）スタイル」「仕立て」を示すのに「式样」は簡潔で日常的。「款式」も同義だが、画数と汎用度の面で「式样」もよく使われる。
* 学習コスト:
  + 「式」(6画)＋「样」(10画)で合計16画だが、「样」は「样式」「同样」などで頻出。

1. dekolt (デコルテ/襟ぐりの開き)

* 提案: 低领
* 理由: 首回りが大きく開いた「デコルテ」を中国語で表現するなら「低领」（低い襟）と呼ぶのが自然。
* 学習コスト:
  + 「低」(7画)＋既出の「领」(5〜6画)。2文字で意味が明確。

1. manik (そで)

* 提案: 袖
* 理由: 衣服の「そで」を示す最も直接的な字は「袖」。単独で「袖(そで)」の意味をしっかり表す。
* 学習コスト:
  + 10画ほどだが、重要な衣服部位としては覚えやすい単字。

1. vual (ベール)

* 提案: 面纱
* 理由: ベールを意味する標準的な中国語。「纱」単独では「薄布」全般を意味するので、「面纱」の方が「顔を覆う布」というニュアンスが明確。
* 学習コスト:
  + 「面」(9画)＋「纱」(5画)。どちらもそれなりに使用頻度が高い字。

ŝal / 披肩 / 「ショール」を指す一般的な中国語表現 / 「披」(7～8画)と「肩」(8画)はいずれも高頻度字であり再利用も期待できる

1. muf / 手笼 / 「muff(マフ)」を指す表現の一つ / 「手」(4画)は頻出字、「笼」(笼は11画)はやや画数が多いが「毛套」などよりも意味がはっきりしている
   * ※「毛套」も候補だが、「手笼」の方が“手を入れる筒状の防寒具”というイメージが直接的です。
2. kep / 军帽 / 軍用のケピ帽に相当 / 「军」(6画)と「帽」(10画)はいずれも比較的よく使われる
3. pelerin / 披风 / 「ケープ」「肩から羽織るマント類」の意 / 「披」字を再利用し、かつ「风」(4画)も高頻度
4. kuf / 头巾 / 「頭巾」「ヘッドスカーフ」 / 「头」(5画)と「巾」(3画)のみで構成され、画数が比較的少なく意味も直感的
5. kapot / 风帽外套 / 「頭巾(フード)付き外套」 / 「风」＋「帽」＋「外套」の組合せで意味が明快。既出または今後再利用予定の字を活用
6. mantel / 披风 / 「マント」「外套」の一種 / すでに pelerin で用いた「披风」を再利用し、学習コストを削減
7. kapuĉ / 风帽 / 「ずきん」「フード」 / 「风」＋「帽」の2文字で簡潔に表現。すでに上記で登場した字を再利用
8. jak / 夹克 / 「ジャケット」(現代中国語で定着) / 「夹」(6画)と「克」(7画)で構成される高頻度外来語表現
9. veŝt / 背心 / 「チョッキ」「ベスト」 / 「背」(9画)と「心」(4画)。いずれも日常頻度が高い
10. palt / 外套 / 「オーバー」「コート」 / 「外」(5画)＋「套」(10画)で、汎用的に「コート」を指す基本語彙
11. surtut / 外套 / 「外套」「オーバー」「上着全般」 / palt と同様に「外套」で統一し、重複採用で学習コストを抑える
12. ŝelk / 吊带 / 「ズボン吊り」「サスペンダー」 / 「吊」(6画)＋「带」(9画)。同じ「带」を他の衣類表現でも再利用可能
13. pantalon / 裤 / 「ズボン」 / 本来「裤子」とするところを、1文字「裤」(13画前後)で簡潔化して学習負担をやや軽減
14. kalson / 内裤 / 「パンツ」「下着」 / 「内」(4画)＋「裤」(既出)で「内裤」。意味も明確
15. kamizol / 吊带衫 / 「キャミソール」 / 「吊」＋「带」＋「衫」(8画)。既出の「吊」「带」を活用し、上衣を指す「衫」を追加
16. frak / 燕尾服 / 「燕尾服」(テイルコート) / 3字で画数はやや多いが中国語での定着表現。特に他の簡略形はあまり一般的でない
17. rob / 长袍 / 「ローブ」「ゆったりした長衣」 / 「长」(4画)＋「袍」(10画)で、直感的に「長い衣」だとわかりやすい
18. kitel / 罩衫 / 「スモック」/ 「罩」(9画)＋「衫」(8画)は画数はそこそこだが、「衫」はすでに16番で登場済み
19. kom / 逗号 / 「コンマ」「カンマ」 / 中国語で「,」に相当する「逗号」。7画＋5画(簡体だと「号」は5画程度)と比較的シンプル
20. cirkel / 圆规 / 「コンパス(両脚規)」 / 「圆」(10画)＋「规」(8画)。常用学術用語であり意味がはっきりしている
21. kolubr / 游蛇 / 「コルブラ(コブラではなく無毒のナミヘビ科)」を指す一例 / 厳密には「游蛇科」など。かなり専門的なので簡単に「游蛇」として提案

kobalt / 钴 /  
選定理由・根拠: 化学元素「コバルト」の正式な簡体字表記。金偏(钅)＋古。  
学習コスト: 「金偏(钅)」は他の金属元素でも再利用できる。やや専門用語だが画数は比較的少なめ。

1. korvet / 护卫舰 /  
   選定理由・根拠: 小型軍艦コルベットの一般的な中国語表現。  
   学習コスト: 3文字だが、それぞれ「护(扌＋戸)」「卫(卩＋韋の簡略形)」「舰(舟＋见の変形)」は軍事や防護関連の他語にも派生しやすい。
2. klub / 俱乐部 /  
   選定理由・根拠: 「クラブ・同好会・社交クラブ」を表す標準的な簡体字表現。  
   学習コスト: 3文字とやや多いが、中国語では非常に一般的。「俱」「乐」「部」は日常語彙にも出現。
3. tref / 梅花 /  
   選定理由・根拠: トランプの「クラブ(♣)」は中国語で「梅花」。  
   学習コスト: 「梅」「花」ともに比較的よく使う常用漢字。「花」は他の単語でも使う頻度が高い。
4. krep / 绉 /  
   選定理由・根拠: クレープ(織物)は中国語で「绉」や「绉布」などと表現。単独でも「クレープ地」を指す。  
   学習コスト: 「纟」偏(糸へん)＋「州」の組合せ。専門用語だが一文字に収まり画数も多すぎない。
5. krup / 哮吼 /  
   選定理由・根拠: クループ(小児の急性喉頭炎)の中国医学用語として一般的。  
   学習コスト: 2文字ともやや専門的。「口」偏の組み合わせだが日常単語では少ない。単一文字では対応しづらいため熟語を採用。
6. kerub / 基路伯 /  
   選定理由・根拠: 「ケルビム(cherub)」の漢訳・音訳として聖書関連で広く使われる表記。  
   学習コスト: 3文字いずれも比較的基本的(基,路,伯)で、意味合いも「音訳」として分かりやすい。
7. kapel / 教堂 /  
   選定理由・根拠: チャペルは本来「小教堂」等とも言うが、中国語で一般には「教堂」と総称されることが多い。  
   学習コスト: 2文字で比較的分かりやすい。「教」「堂」は他の宗教施設・教育施設等とも関連して再利用しやすい。
8. kalif / 哈里发 /  
   選定理由・根拠: カリフ(イスラム教の最高指導者)を指す標準的な音訳表記。  
   学習コスト: 3文字だが「哈」「里」「发」はいずれも頻出度が高く覚えやすい。
9. kask / 头盔 /  
   選定理由・根拠: ヘルメットの中国語表記。  
   学習コスト: 2文字「头(あたま)」「盔(ヘルメット意)」。日常的というよりは軍事・バイク・安全具などで使う。
10. ombrel / 伞 /  
    選定理由・根拠: 傘を示す最もシンプルな一文字。  
    学習コスト: 6画で比較的簡単。よく使われる単語なので覚えやすい。
11. vizier / 帽檐 /  
    選定理由・根拠: (帽子の)ひさし。「檐」は屋根の「軒先」等にも使うが、帽子のひさしも同字で表せる。  
    学習コスト: 2文字。「帽」は後出の帽子関連で再利用予定。「檐」はやや画数多めだが、概念区分が明確。
12. ĉap / 帽 /  
    選定理由・根拠: ふちのない帽子(キャップ、ベレー等)だが、簡体字で単に「帽」で総称。  
    学習コスト: 1文字ですっきり。やや画数が多い(10～12画ほど)が「帽」自体は日中ともに広く認識。
13. ĉapel / 檐帽 /  
    選定理由・根拠: つば(ふち)のある帽子。「檐(つば)」＋「帽」で「ブリム付きの帽子」。  
    学習コスト: 2文字。すでに「帽」を使っているので「檐」だけ追加習得。意味区別が明確になる。
14. kasked / 鸭舌帽 /  
    選定理由・根拠: ひさし付き帽子(いわゆるベースボールキャップ等)に対してよく用いられる名称。  
    学習コスト: 3文字だが日常でよく目にする表現。「帽」は既出。「鸭(あひる)」「舌(した)」も常用字。
15. biret / 方帽 /  
    選定理由・根拠: 角帽・学位帽(四角い帽子)を指す簡明な表記。「四方帽」「学位帽」とも。  
    学習コスト: 2文字。すでに「帽」を流用しており、新たに「方」のみ覚えればよい。
16. kokard / 帽徽 /  
    選定理由・根拠: 帽章(帽子に付ける徽章)を中国語で言う場合は「帽徽」が一般的。  
    学習コスト: 2文字。既出の「帽」に「徽」の組み合わせ。「徽」は少し画数が多いがバッジ関連で再利用可能。
17. kurten / 窗帘 /  
    選定理由・根拠: カーテン(特に「窓用のカーテン」)の一般的表現。  
    学習コスト: 2文字。「窗(まど)」「帘(カーテン)」はいずれも日常単語として出現率は中程度。
18. teg / 套 /  
    選定理由・根拠: 何かを覆う/かぶせる/包む意味で「套」は汎用度が高い。  
    学習コスト: 1文字。画数はやや多い(10画)が、上着・セット・カバー等さまざまな意味に派生。
19. tapiŝ / 地毯 /  
    選定理由・根拠: 絨毯・カーペットの標準的な中国語。  
    学習コスト: 2文字。「地(大地)」「毯(じゅうたん)」。比較的わかりやすい組合せ。
20. tapet / 墙纸 /  
    選定理由・根拠: 壁紙=「墙纸」が最も一般的。「壁纸」という言い方(壁紙)もあるが「墙」の方が画数少。  
    学習コスト: 2文字。「墙」はよく使う「土＋○」構造、「纸」は「纟＋氏」の構造で布・紙関連。再利用の可能性あり。
21. gant / 手套 /  
    選定理由・根拠: 手袋・グローブを指す最も一般的な表現。  
    学習コスト: 2文字だが、すでに「套」を「teg」で使っている。ここでは「手」との組み合わせで使い回しがしやすい。

sak / 袋 /  
選定理由: 中国語では「袋」は「ふくろ」「袋物」を指し、日本語でも「袋(ふくろ)」という同形・類似意味の漢字があるため、両言語で意味が連想しやすい。  
学習コスト: 1文字でわかりやすく、他の語根(例: poŝ)にも転用可能。

1. poŝ / 袋 /  
   選定理由: 「ポケット(pocket)」を中国語で表す場合は「口袋(kǒudài)」が一般的だが、ここでは画数や種類を極力抑えるため「袋」を再利用。実際、中国語で「袋」単体も「袋状のもの」全般を指すため、ポケットの意味を含意できる。  
   学習コスト: 既出の「袋」を流用するため新出漢字なし。区別は上付き文字等で対応予定。
2. banderol / 带 /  
   選定理由: 「banderol」は「帯封」「紙の帯」などを指すため、“帯”のニュアンスが近い簡体字「带」を採用。簡体字「带」は「帯(おび)」「バンド」の意味合いを広く含む。  
   学習コスト: 画数(帯→带)が比較的少なく、他の「帯状のもの」にも応用しやすい。
3. pak / 包 /  
   選定理由: 「パック(pack)」「包む」「小包」などは中国語で「包(bāo)」が最も直接的。日本語でも「包(つつみ)」の要素があり連想しやすい。  
   学習コスト: 画数が少なく、頻度も高い字のため学習コストは低い。
4. kovert / 信封 /  
   選定理由: 「封筒」は中国語で「信封(xìnfēng)」が一般的かつ直感的。1文字「封」だけでは「封をする・手紙の量詞」の意味が強く、「封筒」を明確に表すなら熟語が望ましい。  
   学習コスト: 2文字だが「信」「封」はどちらも常用度が高く、今後も転用しやすい。
5. ĉokolad / 巧克力 /  
   選定理由: 中国語でチョコレートは「巧克力」が定着しており、日本人にも“チョコレート”を指す外来語表記として比較的認知されやすい。  
   学習コスト: 3文字だが、他に1文字で適切な表現が存在しない外来食品のため妥当。
6. kuk / 蛋糕 /  
   選定理由: 中国語で「ケーキ」は「蛋糕(dàngāo)」が標準表現。1文字「糕」でも「米粉の菓子」等の意味が含まれ若干広義になるため、より明確に「ケーキ」を指すなら「蛋糕」がよい。  
   学習コスト: 2文字だが、いずれも比較的使用頻度が高い。
7. bombon / 糖 /  
   選定理由: 「bombon(ボンボン)」「キャンディ」は中国語で「糖果(tángguǒ)」が一般的だが、ここでは漢字数削減のため「糖」を採用。口語でも「吃糖」=「飴・甘いものを食べる」など通じる。  
   学習コスト: 1文字に集約できるため低コスト。意味はやや広いが許容範囲。
8. desert / 甜点 /  
   選定理由: デザートを中国語では「甜点(tiándiǎn)」と呼ぶのが一般的。「甜」は甘味、「点」は点心など軽食・菓子を含意し、わかりやすい。  
   学習コスト: 2文字だが、どちらも比較的常用漢字で、菓子関連で転用可能。
9. sandviĉ / 三明治 /  
   選定理由: サンドイッチは中国語で「三明治(sānmíngzhì)」が定着している。  
   学習コスト: 3文字だが外来語表記として広く知られ、他に1文字で対応可能な漢字は存在しない。
10. ker / 红桃 /  
    選定理由: トランプの「ハート」は中国語で一般的に「红桃(hóngtáo)」。直訳すれば「赤い桃」の意だが、トランプのスート名として定着している。  
    学習コスト: 2文字導入だが、トランプの絵柄として標準的。
11. karo / 方块 /  
    選定理由: トランプの「ダイヤ」は中国語で「方块(fāngkuài)」。直訳すれば「四角形」の意だが、これもスート名として定着。  
    学習コスト: 2文字。「红桃」「方块」と同系統で覚えやすい。
12. duet / 二重奏 /  
    選定理由: デュエット(二重奏)は中国語で「二重奏(èrchóngzòu)」が最も通用する。  
    学習コスト: 3文字だが、音楽用語としては標準的。
13. dukat / 金币 /  
    選定理由: 「デュカット」は歴史的金貨。中国語で特に固有単語はなく、「金币(jīnbì)」=「金のコイン」で代用するのが妥当。  
    学習コスト: 2文字ともに常用度が高く、転用もしやすい。
14. kotlet / 肉排 /  
    選定理由: 「カツレツ」は中国語で「炸肉排(zhá ròupái)」等が使われるが、ここでは文字数を抑えつつ「肉排(ròupái)」で十分「肉の切り身・カツ」を想起しやすい。  
    学習コスト: 2文字。「炸」を省くことで若干シンプルにした。
15. kartuŝ / 饰章 /  
    選定理由: 「カルトゥーシュ(cartouche)」は装飾的な楕円枠・飾り章。明確な1字対応はなく、「饰章(shìzhāng)」で「装飾的な章・枠」を概ね示せる。  
    学習コスト: 2文字だが、やむを得ない特殊語。未対応にする選択肢もあるが一案として提示。
16. kadenc / 终止式 /  
    選定理由: [楽]カデンツァや楽曲の終止形＝「cadence」を中国語で表す場合、「终止式(zhōngzhǐshì)」が「楽曲終止」の専門用語として通用。  
    学習コスト: 3文字とやや多いが、音楽理論用語としては一般的。
17. kast / 种姓 /  
    選定理由: 「カースト(caste)」は中国語で「种姓(zhǒngxìng)」。インドの身分制度を指す定訳。  
    学習コスト: 2文字かつ常用の範囲。
18. kastanjet / 响板 /  
    選定理由: 「カスタネット」は中国語で「响板(xiǎngbǎn)」が標準用法。  
    学習コスト: 2文字。楽器関連で比較的よく見かける語。
19. klarnet / 单簧管 /  
    選定理由: 「クラリネット」は中国語で「单簧管(dān​huáng​guǎn)」=「シングルリードの管楽器」。  
    学習コスト: 3文字。管楽器名として常用語。
20. kornet / 短号 /  
    選定理由: 「コルネット」は中国語で「短号(duǎnhào)」。直訳で「短いラッパ」。  
    学習コスト: 2文字で意味も把握しやすい。
21. gitar / 吉他 /  
    選定理由: 「ギター」は中国語で「吉他(jítā)」。外来語表記として最も一般的。  
    学習コスト: 2文字で、他に単字が存在しないため妥当。

sonat / 奏鸣曲 / ソナタの中国語で一般的な「奏鸣曲」を採用 / 「奏」「鸣」「曲」はいずれも頻出度が高く、音楽関連で再利用しやすい

1. kantat / 清唱剧 / カンタータの定訳である「清唱剧」を採用 / 「清」「唱」「剧」はやや画数はあるが比較的使用頻度が高く、演劇・音楽関連語で再利用の可能性あり
2. nektar / 神酒 / 神話上の「神々の酒」というニュアンスを重視して「神酒」を採用 / 「神」「酒」は双方とも比較的認知度が高く、宗教・神話関連で再利用されうる
3. nav / 中殿 / 教会のネーブ(中央身廊)を指す訳として「中殿」が用いられることがあるため採用 / 「中」「殿」は比較的基本的な漢字であり、ほかの建築・宗教的文脈でも再利用可能
4. mitr / 主教冠 / ミトラ(司教冠)は中国語では「主教冠」が通例 / 「主」「教」「冠」は頻度が高く、宗教関連で「教」を再利用できる見込み
5. minaret / 尖塔 / ミナレットは厳密には「宣礼塔」だが、より簡潔で画数の少ない「尖塔(尖った塔)」も用いられる / 「尖」「塔」は塔関連で「塔」の再利用を期待
6. stefan / 史蒂芬 / ステファンの中国語表記として一般的な転写「史蒂芬」を採用 / 「史」「蒂」「芬」はいずれも人名転写で頻出する漢字であり、今後ほかの外来人名にも流用の可能性あり
7. stearin / 硬脂 / ステアリン(硬脂)に対応する簡潔な表現として「硬脂」を採用 / 「硬」「脂」は化学や食品関連で登場頻度があり、再利用もあり得る
8. sutan / 长袍 / スータン(黒い聖職者用長衣)の意を「长袍(ローブ)」で簡潔に表現 / 「长」「袍」は衣類全般でも使いやすい
9. satan / 撒旦 / サタンの標準的な音訳「撒旦」を採用 / 宗教文脈で頻出、画数はやや多めだが認知度は高い
10. sultan / 苏丹 / サルタンを「苏丹」と転写する用例がある（国名「苏丹」と同字） / 画数はそこまで多くなく、外来語転写としては一般的
11. ŝiller / 席勒 / シラー(ドイツの詩人 Schiller)の転写として中国語で用いられる「席勒」を採用 / 人名表記で使われることが多い2字のみで済み、比較的簡潔
12. siren / 塞壬 / ギリシャ神話のセイレーンは中国語で「塞壬」が一般的 / 「塞」「壬」は組み合わせとしては特有だが、ギリシャ神話関連では定訳
13. serenad / 小夜曲 / セレナーデの中国語定訳「小夜曲」を採用 / 「曲」はすでに「奏鸣曲」と重複、音楽関連で再利用しやすい
14. lustr / 吊灯 / シャンデリアの簡略訳として「吊灯」を採用（「枝形吊灯」とも） / 「吊」「灯」は画数が少なく日常でも頻出
15. sinedri / 犹太法庭 / 古代ユダヤの最高法廷サンヘドリン(Sanhedrin)を意訳して「犹太法庭」を採用 / 「犹」「太」「法」「庭」はそれぞれ基本的な語彙で構成される
16. medal / 奖牌 / メダルの訳語として一般的な「奖牌」を採用 / 「奖」「牌」は表彰・記念品など関連表現にも転用可能
17. medalion / 大奖章 / 大きなメダル(メダリオン)を「大奖章」として表現 / 「奖」を再利用し、「章」は勲章や文章など様々な文脈で登場しうる
18. trezor / 财宝 / 財宝・宝物の意味として画数少なめの「财宝」を採用 / 「财」「宝」は頻度も高く、他の金銭・貴重品関連でも利用可能
19. briliant / 明钻 / 「ブリリアント(カットダイヤ)」を短縮形で「明钻」とし、明るく輝くダイヤのイメージを簡潔に示す / 「明」「钻」は宝石・光関連で再利用の可能性
20. juvel / 首饰 / 装身具(宝石貴金属の装飾品)として「首饰」を採用 / 「首」「饰」は日常でも使われやすく、装飾品関連で頻出
21. gem / 宝石 / 宝石一般を指す語として中国語で最も基本的な「宝石」を採用 / 「宝」は「财宝」と重複し、再利用により学習コストを抑えられる
22. denar / 古币 /
    * 選定理由: 古代ローマの銀貨(デナリウス)という「古い硬貨」であることをイメージしやすいよう、「古(古い)＋币(通貨)」としました。
    * 学習コスト: 「古」(5画)と「币」(4画)はどちらも画数が少なく、既に「币」を他の貨幣関連にも流用できるため負担軽減が期待できます。
23. dolar / 美元 /
    * 選定理由: 「ドル」を表す簡体字1文字は存在せず、中国語では「美元」(=米ドル)がもっとも直感的・頻出表現です。日中とも「美=米国」「元=通貨単位」として理解しやすいので採用。
    * 学習コスト: 新出の「美」(9画)と「元」(4画)を導入しますが、いずれも頻度が高く学習価値は大きいです。
24. sold / 旧币 /
    * 選定理由: 古フランスの硬貨(スー)は歴史的に使われていた通貨なので、「旧(古い)＋币(通貨)」で“昔の貨幣”というニュアンスを表しました。
    * 学習コスト: 「旧」(5画)と「币」(4画)。すでに「币」を再利用。日本語話者にも「旧=古い」という概念は推測しやすいです。
25. kapital / 资本 /
    * 選定理由: 「資本」に相当する最も標準的な中国語表現が「资本」です。日中ともに“資本”のイメージが直感的に湧きやすい。
    * 学習コスト: 「资」(6画・旧字は「資」)と「本」(5画)はいずれも常用字。学ぶ価値が高く再利用性も大。
26. kontant / 现金 /
    * 選定理由: 「現金」を意味する中国語の定番表現は「现金」。日本語話者も「現金(げんきん)」と容易に対応づけ可能。
    * 学習コスト: 「现」(5画)と「金」(8画)はいずれも頻度が高く、学習価値は大きいです。
27. mon / 钱 /
    * 選定理由: エスペラントの「金銭」「お金」の最も代表的な語根に対し、中国語では「钱」が最短かつ最頻出の表記。
    * 学習コスト: 「钱」(10画)は日本語の「銭」の簡体字。貨幣関連での再利用がしやすく、覚える意義が大きいです。
28. plum / 笔 /
    * 選定理由: 本来は羽根ペンの語源ですが、中国語では現代の「ペン」に相当する漢字が「笔」(日本語「筆」の簡体形)。
    * 学習コスト: 「笔」(10画)は以後、ペンや筆を表す共通要素として再利用できます。
29. grifel / 石笔 /
    * 選定理由: 「石筆=石でできた筆記具」という直訳的な熟語で、石筆(チョーク形の硬いペン)をイメージ可能。
    * 学習コスト: 既出の「笔」(筆)に「石」(5画)を組み合わせるだけで対応でき、追加負担が少ない。
30. krajon / 铅笔 /
    * 選定理由: 中国語で「鉛筆」は「铅笔」が最も標準的。日本語の「鉛筆」にも対応しやすい。
    * 学習コスト: 「铅」(10画)はやや画数多めですが、よく使われる単語。「笔」は再利用。
31. penik / 画笔 /

* 選定理由: 「絵筆(ペイントブラシ)」に相当する標準的表現は「画笔」。日中とも“絵(画)＋筆”で意味が直感的に通じやすい。
* 学習コスト: 「画」(8画)は日中とも“絵”の意味で馴染み深い。「笔」は再利用。

1. bros / 刷 /

* 選定理由: ブラシ(硬毛ブラシなど)全般を漢字1字で表すなら「刷」が最も簡潔(「刷子」でも可)。
* 学習コスト: 「刷」(8画)は動詞“刷る”の意味も含むが、ブラシ道具との結びつきも強く分かりやすい。

1. ink / 墨 /

* 選定理由: 中国語の「墨」は日本語でいう“墨(すみ)”が基本義ですが、インク全般も指し得る。手短な1字として採用。
* 学習コスト: 「墨」(15画)やや多めですが、日本語話者も意味を推測しやすい常用字。

1. kret / 粉笔 /

* 選定理由: 「白墨(チョーク)」は中国語で「粉笔」が一般的(粉=パウダー状＋筆=書く道具)。
* 学習コスト: 「粉」(10画)は“粉末”として頻度が高め。「笔」は再利用。

1. glas / 杯 /

* 選定理由: 飲み物用のコップを中国語で簡単に表すなら「杯」(コップ/グラス/杯など)。
* 学習コスト: 「杯」(8画)は日本語でも“さかずき・はい”等で馴染みがあり、直感的に通じやすい。

1. vitr / 玻璃 /

* 選定理由: ガラス素材は中国語で「玻璃」が定番(日本語も“玻璃”でガラスを指す場合あり)。
* 学習コスト: 「玻」(9画)＋「璃」(15画)でやや画数は多いが、ガラスを表す標準的な表記。

1. paĝ / 页 /

* 選定理由: 本や書類の「ページ」は中国語で「页」(簡体字：旧字は「頁」)。
* 学習コスト: 「页」(6画)のみで済み、意味が分かりやすい。

1. paĝi / 侍 /

* 選定理由: 「小姓(ページ=従者)」を簡潔に示すなら、中国語で“侍”が「仕える・従者」のニュアンスに近い。
* 学習コスト: 「侍」(8画)は日本語でも“侍(さむらい)”で認知度が高く、ある種わかりやすい。

1. ban / 浴 /

* 選定理由: 「水浴させる=風呂に入れる」は動詞「洗」もあるが、“湯浴み・沐浴”のニュアンスが強い「浴」を採用。
* 学習コスト: 「浴」(10画)。入浴・沐浴など、多方面で使われる字。

1. duŝ / 淋浴 /

* 選定理由: 「シャワー」は中国語で「淋浴」が最も一般的(“シャワーを浴びる”に相当)。
* 学習コスト: 「淋」(11画)＋「浴」(10画)で二字熟語。既出の「浴」を再利用。

1. sap / 肥皂 /

* 選定理由: 「石鹸」は中国語で最も一般的な言い方が「肥皂」。1字の「皂」だけだとややマイナー表記。
* 学習コスト: 「肥」(8画)＋「皂」(7画)の二字。どちらも常用度はそれなりに高い。

1. lesiv / 碱 /

* 選定理由: 「灰汁(あく)」や「苛性ソーダ(lye)」など“アルカリ性洗浄剤”を簡単に示すなら「碱」(アルカリ)。
* 学習コスト: 「碱」(石偏＋間のような構造、9画)は専門性やや高めだが1文字で済む。

1. mat / 席 /

* 選定理由: 「マット」「敷物」は中国語では「垫」や「席」が使われるが、日本人に意味が直感的に伝わりやすいのは「席」。
* 学習コスト: 「席」(10画)は日本語でも“席・むしろ・しきもの”として認知されやすい。

komod / 柜 /

* + 選定理由: タンスや戸棚などを広く指す「柜」は、中国語で「柜子(＝キャビネット、収納家具)」として日常的に使われる字。日本語話者も「木偏＋巨」の構造から「家具」の一種と連想しやすいかと思われる。
  + 学習コスト: 部首(木)は他にも多用されるため学習効率が良い。総画数は8画で比較的少なめ。

1. lit / 床 /
   * 選定理由: 中国語で「床」はベッドを意味し、日本語でも「床(とこ)」と関係が深い字なので直感的に理解しやすい。
   * 学習コスト: 7画とそれほど多くなく、基本漢字の一つなので学習しやすい。
2. plank / 板 /
   * 選定理由: 「板」は「板材、木の板」を直接指し、「板床」「地板」にも通じる。簡潔で意味が分かりやすい。
   * 学習コスト: 「木」偏＋「反」構造で覚えやすく、8画と多くない。
3. matrac / 床垫 /
   * 選定理由: 中国語で「床垫」はベッドの「床」とクッション状の「垫(垫子)」を組み合わせた「マットレス」。
   * 学習コスト: 既出の「床」を再利用できるので、学習コストが少し軽減される。「垫」も後述のクッション等で再利用可能。
4. kusen / 垫 /
   * 選定理由: クッションや座布団、パッド類を指すのに「垫」を用いるのは中国語でも一般的。
   * 学習コスト: 「垫」はすでに「床垫」にも含まれるため、再利用ができ、覚える漢字の総数を抑えられる。
5. akvarel / 水彩 /
   * 選定理由: 水彩画を中国語で「水彩(画)」という。簡潔かつ分かりやすい。
   * 学習コスト: 「水」(4画)「彩」(11画)で合計15画。どちらも頻出文字なので学習しやすい。
6. rebus / 谜 /
   * 選定理由: 「谜(谜语)」は謎やなぞなぞ、パズル的要素を表せる代表的な単語。
   * 学習コスト: 10画だが、なぞなぞ系を表す漢字としてはもっとも直接的で頻度も高い。
7. karikatur / 讽刺画 /
   * 選定理由: 「讽刺画」は「風刺的な絵(カリカチュア)」を直接表す標準的な中国語。
   * 学習コスト: 3文字(讽6画+刺8画+画8画=計22画)とやや多めだが、いずれも常用漢字で認知度は高い。
8. miniatur / 微型 /
   * 選定理由: 「微型」は「ミニチュア・小型」の意味を表す一般的な表現。
   * 学習コスト: 「微」(13画)と「型」(9画)で22画だが、ともに比較的使用頻度が高いため学びやすい。
9. bild / 图 /
   * 選定理由: 中国語の「图」は画像や図版、絵を広く指す。日本語の「図」と同源でイメージしやすい。
   * 学習コスト: 8画。囲む部首「囗」は他にも使われるため応用が効く。
10. portret / 肖像 /
    * 選定理由: ポートレートを中国語では「肖像」や「肖像画」と言う。2文字なら「肖像」で十分要点を押さえられる。
    * 学習コスト: 「肖」(7画)＋「像」(14画)=21画。どちらも比較的使用頻度が高い。
11. galanteri / 化妆用具 /
    * 選定理由: 「galanteri」は化粧道具・小物を指すので、中国語では「化妆用具(＝メイク用の道具)」が自然。
    * 学習コスト: 4文字だが、「化妆」「用」「具」はすべて常用単語で理解しやすい。
12. kosmetik / 化妆品 /
    * 選定理由: 「化粧品」に相当する一般的な中国語が「化妆品」。
    * 学習コスト: 「化妆」は先述、「品」は最基本の一つ。再利用漢字が多く学習負担は比較的抑えられる。
13. cir / 鞋油 /
    * 選定理由: 靴磨き用の「靴墨」「靴用ワックス」に該当する中国語では「鞋油」が最もポピュラー。
    * 学習コスト: 「鞋」(15画)はやや多めだが、日常単語。「油」(8画)は常用で覚えやすい。
14. lak / 漆 /
    * 選定理由: ラッカー、塗料の一種を広く「漆」(うるし)で表すのは日中ともに馴染みが深い。
    * 学習コスト: 14画とそこそこ多いが、漆器などの単語で日本人にも認知度がある。
15. tinktur / 染料 /
    * 選定理由: 「染料」は色を染める原料。中国語でも「染料」はそのまま定番の表現。
    * 学習コスト: 「染」(9画)＋「料」(10画)=19画。どちらも使用頻度高め。
16. vaks / 蜡 /
    * 選定理由: ワックスを示す単字は、中国語の簡体字「蜡」(伝統的には「蠟」)。
    * 学習コスト: 13画でやや多いが、「蜡烛(ろうそく)」など日常単語にも使われる。
17. pulvor / 粉末 /
    * 選定理由: パウダー全般なら「粉末」が自然。
    * 学習コスト: 「粉」(10画)＋「末」(5画)=15画。いずれも常用でわかりやすい。
18. pudr / 香粉 /
    * 選定理由: 白粉(おしろい)に近い意味として、中国語では「香粉(化粧用の粉)」が比較的わかりやすい。
    * 学習コスト: 「香」(9画)＋「粉」(10画)=19画。「粉」は直前にも出ており再利用可能。
19. buked / 花束 /
    * 選定理由: 「花束」は日常でもそのまま使われる定番表現。
    * 学習コスト: 「花」(7画)＋「束」(7画)=14画。どちらも基本的な漢字。
20. girland / 花环 /
    * 選定理由: 花輪・花冠を指す「花环」は中国語でも一般的。
    * 学習コスト: 「花」(7画)＋「环」(7画)=14画。すでに「花」は再利用なので学習負担を下げられる。
21. flor / 花 /
    * 選定理由: 花そのものを指すには一文字で「花」が最も直感的。
    * 学習コスト: 7画で形も単純。日本語・中国語で意味を共有。
22. feston / 彩带 / 「花綱(花やリボンを連ねたもの)」に相当するイメージとして「彩りの帯(リボン)」である「彩带」を採用 /
    * 理由: 「彩带」は“祝祭・飾り用のカラフルな帯状のもの”を指すのに比較的適しており、中国語圏でも通じる。
    * 学習コスト: 「彩(11画)」「带(5画)」はいずれも使用頻度が高く、今後「彩～」(彩色、彩票など)で転用が期待できる。
23. punt / 花边 / 「(織)レース」に相当 /
    * 理由: 中国語でレース生地は「花边」が一般的。文字通り“花の縁飾り”というイメージで、日本語話者にも連想しやすい。
    * 学習コスト: 「花」は今後も飾り関係で使いやすい。「边(邊)」は「辺境/周辺」などにも使われ頻度が高い。
24. bant / 花结 / 飾り結び、リボン結び /
    * 理由: 中国語で“飾り(花)の結び目”を「花结」と表せば、視覚的にも“飾り結び”とわかりやすい。
    * 学習コスト: 「花」と「结(結)」はいずれも頻出漢字。今後も結ぶ・装飾などで再利用できる。
25. kvast / 流苏 / ふさ飾り(タッセル) /
    * 理由: 中国語でタッセルは「流苏」が最も一般的。「穗(穂)」「缨(房飾り)」など他候補もあるが、「流苏」の方が装飾品として定着した語。
    * 学習コスト: 「流」(流れる)や「苏」(蘇る、地名などで頻出)は比較的使用機会が多く、学習コストも許容範囲か。
26. kolor / 色 / 「色、色彩」 /
    * 理由: 最も基本的な“色”の概念として、単字「色」が日中どちらにも馴染みやすい。
    * 学習コスト: 一文字で完結。日常的に頻出するため習得も容易。
27. pentr / 画 / 「(色彩画を)描く、絵を描く」 /
    * 理由: 中国語では「画」(動詞:絵を描く/名詞:絵)が使いやすい。「绘」も候補だが、「画」の方が日本語圏にも認知されやすい。
    * 学習コスト: 単字でわかりやすく、書きやすい。
28. farb / 颜料 / 「絵具、塗料」 /
    * 理由: 中国語で“絵の具”や“塗料”は「颜料」が標準的。
    * 学習コスト: 「颜」(顔/色)はやや画数が多いが、高頻度漢字。「料」も“材料”など多用されるため、再利用が見込める。
29. paletr / 调色板 / 「パレット(画板)」 /
    * 理由: 一般的にパレットは「调色板」と書くのが最も通じやすい。
    * 学習コスト: 「调」「色」「板」はいずれもよく使われる。既に「色」は登場済み。
30. paŝtel / 粉彩 / 「パステル(画材)、パステルカラー」 /
    * 理由: 「粉彩」は“粉(パウダー)状の色”というニュアンスでパステルに比較的近い。
    * 学習コスト: 「粉」(粉末、粉状)は料理・化学など用途広め。「彩」は既出(彩带など)で流用できる。
31. lot / 签 / 「くじ(を引く)、籤」 /

* 理由: 「签」自体に“かくれた情報を書いた小さな札(サイン、籤)”という意味があり、“抽签(くじを引く)”に通ずる。
* 学習コスト: 「签」は「签名」「签证」など出現頻度も高い。

1. loteri / 彩票 / 「宝くじ」 /

* 理由: 中国語で“宝くじ”は「彩票」が一般的。
* 学習コスト: 「彩」は再利用可能、「票」(チケット)も旅行やコンサート券などで使える高頻度語。

1. vet / 赌 / 「賭ける、ギャンブル」 /

* 理由: 中国語で“賭ける”は「赌(賭)」一字で表現可。
* 学習コスト: 画数はやや多め(10画)だが、“赌注(賭け金)”“赌博(ギャンブル)”など、関連用例豊富。

1. spekulaci / 投机 / 「(商)投機」 /

* 理由: “投機(とうき)”は日本語でも通じ、中国語でも同じく「投机」で“投資的な思惑買い”のニュアンス。
* 学習コスト: 「投」(投げる/投資)も「机」(機械/時機)も日中でよく使われる常用漢字。

1. mensog / 谎 / 「嘘をつく、嘘」 /

* 理由: 中国語の“嘘”は「谎(話)」(“说谎”=嘘を言う)が基本。動詞/名詞問わず“虚偽の発言”を指す。
* 学習コスト: 単字はやや抽象的だが「说谎」「谎言」などで派生。

1. fals / 伪 / 「偽の、偽りの」 /

* 理由: 「伪(= 偽)」は“虚偽・偽物”の意を持つ簡体字。形容詞としても使いやすい。
* 学習コスト: 6画と比較的少なく、「伪装」「伪善」「伪造」など応用可。

1. fals## / 伪造 / 「(を)偽造する、でっちあげる」 /

* 理由: 偽造行為を表す際は「伪造」が最も標準的。
* 学習コスト: 「伪」は既出、新たに「造」を学べばよいだけ。「造」(作る/造る)も高頻度。

1. tromp / 骗 / 「だます、欺く」 /

* 理由: 中国語で“だます”は「骗(騙)」が代表的。短く直感的。
* 学習コスト: 「骗」のみで「欺骗」「哄骗」など多彩なバリエーションがある。

1. mistifik / 哄骗 / 「煙に巻く、ホラを吹く、騙す」ニュアンス /

* 理由: 「哄骗」は“うまく丸め込んで騙す”というニュアンスで、単なる「骗」より“虚をついて翻弄する”感じが近い。
* 学習コスト: 「骗」は既出、「哄」(言葉巧みに盛り上げる)のみ新規習得だが、中国語圏の頻度はそこそこ高い。

1. perfid / 背叛 / 「裏切る、背く」 /

* 理由: 中国語で“裏切る”は「背叛」が最も一般的。
* 学習コスト: 「背」(背中/裏切る)と「叛」(反乱/裏切り)をセットで覚えれば、関連語もわかりやすい。

1. hipokrit / 伪善 / 「偽善をする(偽善的な)」 /

* 理由: “偽の善”を直截に表す「伪善」がベスト。
* 学習コスト: 「伪」は既出、「善」は12画だが“善悪”などで頻出語。

1. plagiat / 抄袭 / 「盗作・剽窃する」 /

* 理由: 中国語で“盗作・剽窃”を表す一般的な語が「抄袭」。
* 学習コスト: 「抄」(書き写す)と「袭」(継承/襲う)はいずれも使用頻度はまずまず。

1. adult / 私通 / 「密通する、不倫をする」 /

* 理由: 「通奸」「私通」などが“姦通(かんつう)”=不倫行為を表す。やや文語寄りだが、意味は明確。
* 学習コスト: 「私」(私的)「通」(通じる)はいずれも日常頻度が高く、応用が利きやすい。

1. prostitu / 卖春 /  
   　- 選定理由: 「売春」に相当し、日本語「売春」とも近い表記。中国語でも「卖春」は通じる。  
   　- 学習コスト: 「卖」(7画)・「春」(9画)はいずれも比較的よく使う漢字で、再利用の可能性あり。
2. trofe / 奖杯 /  
   　- 選定理由: 「トロフィー」は中国語で「奖杯」が一般的(“賞の杯”の意)。  
   　- 学習コスト: 「奖」(9画)・「杯」(8画)は日中いずれも比較的目にする機会が多い漢字。
3. vafl / 华夫饼 /  
   　- 選定理由: ワッフルを意味する中国語で一般的な表記。「华夫(ワッフ)＋饼(餅)」。  
   　- 学習コスト: やや文字数多めだが、食関連で使う「饼」(10画)の再利用可能性に期待。
4. bufed / 自助餐 /  
   　- 選定理由: ビュッフェを意味する最もポピュラーな中国語表現。  
   　- 学習コスト: 「自」(6画)・「助」(7画)・「餐」(16画)でやや多画数だが、日常用語として頻繁に目にする単語。
5. gondol / 贡多拉 /  
   　- 選定理由: ゴンドラの音訳表現として、中国語では「贡多拉」がほぼ定着。  
   　- 学習コスト: 外来語由来の音訳だが、観光船関連で認知度は高め。
6. kondor / 神鹰 /  
   　- 選定理由: コンドルを指す中国語名の一種。「安第斯神鹰」などと呼ばれることから、簡略形として「神鹰」。  
   　- 学習コスト: 「神」(9画)・「鹰」(18画)はいずれも比較的出現頻度は高め（特に“神”は汎用的）。
7. risort / 弹簧 /  
   　- 選定理由: 機械的な「ばね」を指す最も一般的な中国語。「弹」(弾力)＋「簧」。  
   　- 学習コスト: 2文字合わせるとやや画数多めだが、機械部品として頻出語。
8. trip / 牛肚 /  
   　- 選定理由: トリップ(はらわた・特に牛の胃)を料理名として表す場合、中国語では「牛肚」(牛の胃)が分かりやすい。  
   　- 学習コスト: 「牛」(4画)・「肚」(7画)。どちらも基本的漢字。
9. torĉ / 火把 /  
   　- 選定理由: たいまつを意味する常用表現に「火把」と「火炬」があるが、口語的には「火把」もよく使われる。  
   　- 学習コスト: 「火」(4画)は汎用性が高く、「把」(7画)もよく出る字。
10. trul / 抹子 /  
    　- 選定理由: 左官用こてを指す日常的な中国語。「抹子」または「泥刀」とも呼ばれる。  
    　- 学習コスト: 「抹」(8画)・「子」(3画)。「子」は学習初期に頻出する字。
11. ambos / 铁砧 /  
    　- 選定理由: 鉄床(かなとこ)は中国語で「铁砧」が一般的表現。  
    　- 学習コスト: 「铁」(10画)は金属関係語で再利用頻度が高く、「砧」(9画)はややマイナーだが名詞として固定。
12. sceptr / 权杖 /  
    　- 選定理由: 王などが携える「王杖」を中国語では「权杖」と呼ぶのが通例。  
    　- 学習コスト: 「权」(6画)は他でも使い道が多く、「杖」(7画)も比較的理解しやすい語。
13. viper / 毒蛇 /  
    　- 選定理由: 「毒蛇」は「毒を持つ蛇」の総称として「viper」の概念をカバー。  
    　- 学習コスト: 「毒」(8画)・「蛇」(11画)は生物全般の話題でもしばしば登場。
14. kaf / 咖啡 /  
    　- 選定理由: コーヒーの中国語は「咖啡」が標準。「咖」2つで「咖啡」とする表記が一般的。  
    　- 学習コスト: 外来語の音訳だが、飲食店などで非常に頻繁に見かける単語。
15. te / 茶 /  
    　- 選定理由: お茶を指す最も基本的な漢字。  
    　- 学習コスト: 「茶」(9画)は日中ともに馴染みの深い漢字。
16. tost / 干杯 /  
    　- 選定理由: 乾杯や祝杯を表現する場合、中国語では「干杯」が一般的。  
    　- 学習コスト: 「干」(3画)・「杯」(8画)。すでに「杯」が出ている(「奖杯」)ため再利用可能。
17. trink / 喝 /  
    　- 選定理由: 一般的に「(を)飲む」を表す最短単語。「喝」は最も直接的な動詞。  
    　- 学習コスト: 口偏(口)＋日常でも常用の「喝」(8画)で覚えやすい。
18. drink / 酗酒 /  
    　- 選定理由: 「過度に飲む」＝酔っぱらう・飲酒過度を表す標準的な語。「酗酒」はアルコール依存含む強い飲み方。  
    　- 学習コスト: 「酗」(13画)はやや特殊だが、「酒」(10画)は頻出なので部分的に再利用価値あり。
19. televid / 看电视 /  
    　- 選定理由: 「テレビを見る」は中国語で最も自然な表現が「看电视」。  
    　- 学習コスト: 「看」(9画)・「电」(5画)・「视」(7画)は日常会話やメディア関連で頻出。
20. leg / 读 /  
    　- 選定理由: 「読む」の簡潔な動詞として「读」が最適。「阅读」もあるが、単字なら「读」で十分。  
    　- 学習コスト: 「读」(10画)1文字のみで完結。
21. lern / 学 /  
    　- 選定理由: 「学ぶ」を最も端的に表す一字。より丁寧に言うなら「学习」だが、学習コストを抑えるため単字を選択。  
    　- 学習コスト: 「学」(8画)は多用途で必須漢字のひとつ。
22. stud / 研究 /  
    　- 選定理由: 「(専門的に)研究する」「学問的に究める」のニュアンスを表すには「研究」が定番。  
    　- 学習コスト: 「研」(9画)・「究」(7画)で16画だが、大学・学術関連で多用されるため覚えやすい。

#### 1) kazin / 赌场 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: kazin (カジノ)
2. 提案する簡体字(熟語): 赌场
3. 選定理由:
   * 中国語で「カジノ」を最も端的に表す一般的な単語が「赌场」。
   * 「赌」は「賭け事」「ギャンブル」、 「场」は「場所」を意味し、語義が分かりやすい。
   * 日本人にも「賭場」という表記であれば直感的に「賭け事をする場所」というニュアンスが伝わりやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「赌(賭)」はやや画数が多め(簡体で10画)だが、カジノ以外に「賭博(赌博)」などギャンブル関連に再利用可能。
   * 「场」は今後他の単語(広場、市場など)にも転用しやすい常用字。

#### 2) hotel / 酒店 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: hotel (ホテル)
2. 提案する簡体字(熟語): 酒店
3. 選定理由:
   * 中国大陸では「酒店」は「ホテル」を指す用法が一般的。
   * 「酒」自体は「お酒」の意味だが、中国語では「酒店」が「ホテル」として広く定着しており、外国人旅行者向け看板などにも頻出。
4. 学習コストに関する考察:
   * 既に「酒」はアルコール関連で他語根でも使い回せるため有用。
   * 「店」は「店(みせ)」「～屋」全般で頻用可能。

#### 3) restoraci / 饭馆 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: restoraci (レストラン)
2. 提案する簡体字(熟語): 饭馆
3. 選定理由:
   * 中国語で「レストラン」を表す場合、「餐馆」「饭馆」「饭店」などがあるが、「饭馆」は比較的画数が少なく日常的。
   * 「饭(ご飯)」「馆(館)」で「ご飯を食べる館(お店)」という連想がしやすい。
   * 日本語話者にも「飯館(はんかん)？」と見れば「ご飯のお店かな」と類推しやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「饭」(7画)、「馆」(11画)はいずれも使用頻度が高い常用字。
   * 「館」は日本語の「館」と同源なのでイメージしやすい。

#### 4) cigar / 雪茄 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: cigar (葉巻)
2. 提案する簡体字(熟語): 雪茄
3. 選定理由:
   * 中国語で「葉巻」を表す一般的な名称が「雪茄」。
   * 日本語話者にはややピンとこないかもしれないが、中国語圏では標準的・定着した呼び方。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「雪」(11画)、「茄」(8画)は今後ほかの語根での転用はあまり多くないかもしれないが、葉巻を端的に表すのに適切。
   * 他の候補(「烟」など)だと「煙」全般を指し葉巻との区別が難しいため、やむを得ず専用語を採用。

#### 5) fum / 烟 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: fum (煙・喫煙・煙る)
2. 提案する簡体字(熟語): 烟
3. 選定理由:
   * 中国語で「煙／煙る／スモーク」を最もシンプルに表す字が「烟」。
   * 日本語にも「煙(けむり)」という字があるため、意味を推測しやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 既出や今後登場の「香烟(タバコ)」「烟草(タバコの葉)」などでも使い回す漢字であり、再利用性が高い。

#### 6) tabak / 烟草 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: tabak (タバコ)
2. 提案する簡体字(熟語): 烟草
3. 選定理由:
   * 中国語では「タバコ(植物・加工品)」を示す際に「烟草」が代表的。
   * 「烟」は前項(fum)と同じで「煙」、「草」は「草(くさ)」なので、タバコの原料をイメージしやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「烟」は既出。新出の「草」(9画)も、他の植物関係で転用しやすい常用字。
   * よりシンプルに一文字で…とは難しいため、2文字熟語を採用。

#### 7) cigared / 香烟 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: cigared (巻きタバコ、紙巻きタバコ)
2. 提案する簡体字(熟語): 香烟
3. 選定理由:
   * 中国語で「紙巻きタバコ」を指す最も一般的な言い方が「香烟」。
   * 「纸烟」(紙タバコ)という表現もあるが、日常的には「香烟」のほうが通じやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「香」(9画) は他の語でも「香り」「香料」等に転用可能。
   * 「烟」は既出につき再利用。2文字で比較的わかりやすい組合せ。

#### 8) grog / 烈酒 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: grog (グログ：ラム酒ベース等の混成酒)
2. 提案する簡体字(熟語): 烈酒
3. 選定理由:
   * 厳密な中国語訳では「格罗格」(音訳)だが画数も多く学習コストが高い。
   * いわゆる強い酒というニュアンスが伝われば十分と考え「烈酒」(強い酒)を仮割当。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「烈」(10画)、「酒」(10画)とも既に/今後アルコール関係で再利用が見込める。
   * 完全一致ではないが、学習負荷を抑えるための暫定案。

#### 9) ĝin / 杜松酒 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: ĝin (ジン)
2. 提案する簡体字(熟語): 杜松酒
3. 選定理由:
   * 中国語で「ジン」は「杜松子酒」が正式名称。日本語でも「杜松子(としょうし)酒」と表記されることがある。
   * 音訳「金酒」などの略称もあるが、やや通じにくい場合も多い。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「杜(7画)」「松(8画)」「酒(10画)」。新出文字が2つあるが、どれも常用かつ他語彙への応用可能(「杜」「松」は固有名詞など)。
   * 正確さ優先でやや画数は増えるが、ジン固有の指し方として提案。

#### 10) ebri / 醉 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: ebri (酔った、泥酔の)
2. 提案する簡体字(熟語): 醉
3. 選定理由:
   * 中国語で「酔う」「酔った状態」を最も直接的に表すのが「醉」。
   * 日本語の「酔」に相当し、直感的に分かりやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「醉」(11画)だが、酒関連で最頻出の単字として再利用可能性は高い(「醉人」「醉意」など)。

#### 11) alkohol / 酒精 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: alkohol (アルコール)
2. 提案する簡体字(熟語): 酒精
3. 選定理由:
   * 中国語で「アルコール」は「酒精」が定訳(特にエタノールを指す)。
   * 「酒」はすでに出ており、「精」は「エッセンス」「精髄」を意味する常用字。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「酒」(既出)＋「精」(14画)はやや多画数だが、非常に一般的で他の単語(「精力」「精神」など)にも転用しやすい。

#### 12) kvar / 四 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: kvar (四)
2. 提案する簡体字(熟語): 四
3. 選定理由:
   * 中国語・日本語いずれでも「四」は数字の4。
   * 単純明快で学習しやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 漢数字はこれから続々登場するので、相互に流用可能。

#### 13) kvart / 四度 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: kvart ([楽]四度音程)
2. 提案する簡体字(熟語): 四度
3. 選定理由:
   * 音楽的な「四度」を漢字で直訳すると「四度」。
   * 中国語圏でも「四度音程」を「四度」と省略する文脈は多い。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「四」は既出、「度」(9画)は「程度・温度・態度」など多用される常用字。

#### 14) tri / 三 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: tri (三)
2. 提案する簡体字(熟語): 三
3. 選定理由:
   * 漢数字「三」。極めて基本的で中国語・日本語ともに同形同意。
4. 学習コストに関する考察:
   * 漢数字の中でも特に画数が少なく、初学者には覚えやすい。

#### 15) tercet / 三行诗 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: tercet ([詩]三行詩)
2. 提案する簡体字(熟語): 三行诗
3. 選定理由:
   * 中国語で「三行詩」は「三行诗」と書ける(厳密には「三行诗歌」とも)。
   * 「三」は既出、「行诗」で「行数の詩」を連想しやすい。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「行」(6画)、「诗」(詩の簡体。8画)はいずれも使用頻度が高い。
   * 「诗」自体は詩歌・文学関連で汎用性あり。

#### 16) kvintesenc / 第五元素 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: kvintesenc ([史]第五元素、クインテッセンス)
2. 提案する簡体字(熟語): 第五元素
3. 選定理由:
   * 中国語で「第五元素」は「The Fifth Element」等の表現にも用いられ、クインテッセンスの概念を端的に表す。
   * 「精髓」「精华」なども「エッセンス」意味だが、「第五」のニュアンスが抜けるため、「第五元素」を優先。
4. 学習コストに関する考察:
   * 「第」「五」「元」「素」いずれも常用字。「五」は既出。
   * 「元素」は科学・化学系で汎用性が高く、学習価値がある。

#### 17) kvin / 五 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: kvin (五)
2. 提案する簡体字(熟語): 五
3. 選定理由:
   * 漢数字の「五」。最も直接的に5を表す。
4. 学習コストに関する考察:
   * 漢数字シリーズとして既出／今後も多用可能。

#### 18) kvint / 五度 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: kvint ([楽]五度音程)
2. 提案する簡体字(熟語): 五度
3. 選定理由:
   * 「五度」は「五度音程」の略称として中国語でも通じる。
   * 「五」は既出、「度」もすでに(四度)で登場。
4. 学習コストに関する考察:
   * 文字の再利用で学習負担を軽減。

#### 19) dek / 十 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: dek (十)
2. 提案する簡体字(熟語): 十
3. 選定理由:
   * 漢数字「十」。最もシンプルに10を表す。
4. 学習コストに関する考察:
   * 画数わずか2画で、日本語・中国語とも同形。

#### 20) naŭ / 九 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: naŭ (九)
2. 提案する簡体字(熟語): 九
3. 選定理由:
   * 漢数字「九」。
4. 学習コストに関する考察:
   * 2画で覚えやすい。既出の漢数字と同様に統一的。

#### 21) ses / 六 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: ses (六)
2. 提案する簡体字(熟語): 六
3. 選定理由:
   * 漢数字「六」。
4. 学習コストに関する考察:
   * 画数が少なく、数字系で一貫性を持たせられる。

#### 22) sep / 七 / 選定理由 / 学習コスト

1. エスペラント語根: sep (七)
2. 提案する簡体字(熟語): 七
3. 選定理由:
   * 漢数字「七」。
4. 学習コストに関する考察:
   * 2画と簡単で、数字として再利用可能。

* ok / 八 /  
  選定理由: 意味が「8」であり、日本語圏・中国語圏双方で馴染みのある最も簡単な表記。  
  学習コスト: 画数は少なく(2画)、既に両言語で一般的に用いられるため学習コストは低い。
* ŝah / 沙王 /  
  選定理由: 「Shah(ペルシャ王)」を意味する語で、単に「王」だけでは他の「王」系語根( reĝ など)と区別がつかない。そこで「沙(シャ)＋王」で「シャー＝王」というイメージを作りやすくした。  
  学習コスト: 「沙」はやや意味連想が難しいが、発音面の近さを優先。「王」はすでに再利用前提。
* satrap / 太守 /  
  選定理由: 古代ペルシャにおける「太守」に相当する役職（地方長官）という歴史的アナロジーから。「総督」なども考えられるが、画数が多くなるため「太守」を優先。  
  学習コスト: 「太」「守」ともに基本的な漢字で画数も比較的少ない(各自6画,6画前後)。両漢字とも他への転用も比較的あり得る。
* rojalist / 王党 /  
  選定理由: 「王党員」をコンパクトに「王党」とした。王政支持派をイメージでき、中国語でも「党」は党派を示すので分かりやすい。  
  学習コスト: 既出「王」を再利用。「党」は常用字で画数(10画)も中庸。比較的学習容易。
* pap / 教皇 /  
  選定理由: 「ローマ教皇」の略としてもっとも一般的な訳。「教主」だと汎用的すぎるが、「教皇」はポープ(pope)という意味に相当し、誤解が少ない。  
  学習コスト: 「教」「皇」ともにやや画数は多めだが、両方とも非常に高頻度で、かつ他の宗教・皇帝関連などにも転用しやすい。
* reĝ / 王 /  
  選定理由: 「国王」をはじめとする「王」の意。最も基本的で画数が少なく（4画）日中双方で即座に意味が伝わる。  
  学習コスト: 最低限の画数であり、日本語・中国語での認知度も高い。
* princ / 王子 /  
  選定理由: 中国語では「王子」、日本語でも意味が明快。  
  学習コスト: 「王」は既出再利用。「子」(3画)も基礎的な漢字。
* graf / 伯爵 /  
  選定理由: 中国語で「count, earl」は「伯爵」が定訳。  
  学習コスト: 「伯」(7画)「爵」(17画)はやや画数が多いが、貴族称号関係で後に「男爵」「公爵」「侯爵」などにも「爵」を再利用できる。
* duk / 公爵 /  
  選定理由: 中国語で「duke」は「公爵」が標準訳。  
  学習コスト: 「公」(4画)は頻出字。「爵」は上記(伯爵)と同じ字で再利用。
* markiz / 侯爵 /  
  選定理由: 中国語で「marquis」は「侯爵」が標準訳。  
  学習コスト: 「侯」(9画)と既出の「爵」を組み合わせることで、これまでの貴族称号系列との整合性・再利用を確保。
* monarĥ / 君主 /  
  選定理由: 「monarch」の定訳として最も一般的な漢字表現。  
  学習コスト: 「君」(7画)「主」(5画) ともに頻出字で学習しやすい。
* monark / 君主 /  
  選定理由: 上記「monarĥ」と同義であるため同じ表現を再利用。  
  学習コスト: 同上（重複利用でコストを抑える）。
* lord / 卿 /  
  選定理由: 厳密には現代中国語では「勋爵」(英国の特定貴族号)などもあるが、画数・汎用性を考慮し、古来より官職位を示す「卿」を採用。日本語訳で「卿」としている点とも対応。  
  学習コスト: 「卿」(10画)はやや古風だが一文字で済み、他の複合表現より簡略。
* baron / 男爵 /  
  選定理由: 中国語で「baron」は「男爵」が定訳。  
  学習コスト: 「男」(7画)は基本字、「爵」は既出の再利用。
* hekatomb / 百牛祭 /  
  選定理由: 直訳すると「百頭の雄牛を生贄に捧げる儀式」。中国語に固有の一文字はないため、「百＋牛＋祭」の組合せで意味が把握しやすいようにした。  
  学習コスト: 「百」「牛」「祭」は比較的初級〜中級レベルの字であり、画数合計もそこまで多くはない。
* septet / 七重奏 /  
  選定理由: 音楽用語として「七重奏」は中国語・日本語ともに標準的な表現。  
  学習コスト: 「七」(2画)「重」(9画)「奏」(9画)。いずれも基礎・常用漢字なので学習しやすい。
* heksametr / 六步格 /  
  選定理由: 詩の韻律「hexameter」を中国語では「六步格(诗)」などと表現することが多い。  
  学習コスト: 「六」(4画) 「步」(7画) 「格」(10画) はいずれも比較的よく使われる漢字。
* pentametr / 五步格 /  
  選定理由: 「pentameter」=「五歩格(詩)」。上記hexameterと対応を取った表記。  
  学習コスト: 「五」(4画)は基本字、あとの「步」「格」もすでに出現済みなので再利用。
* fingr / 指 /  
  選定理由: 「手指」「脚趾」などを総称する意味で最も単純な1文字「指」を採用。  
  学習コスト: 「指」(9画)はやや画数多めだが「手指」のフル表現より短く、重要度も高い。
* man / 手 /  
  選定理由: エスペラント「man」は「手」を意味するので、中国語でも同じく「手」を割り当て。  
  学習コスト: 画数(4画)が非常に少なく、再利用価値も高い。
* brak / 手臂 /  
  選定理由: 中国語で「腕」は「手臂」または「胳膊」が一般的。「手」は既出なので新出「臂」(10画)のみで済む。「手臂」は意味が分かりやすい。  
  学習コスト: 新規導入は「臂」だけ。合計画数は2文字だが、うち1文字は再利用。
* dent / 牙 /  
  選定理由: 中国語では「牙齿」のうち「齿」(8画)が正式な「歯」の字だが、筆画が少ない「牙」(4画)でも「歯・牙」のイメージを伝えられる。特に学習コストを下げるためここでは「牙」を選択。  
  学習コスト: 画数が少なく、かつ比較的初級で認知されやすい。

1. lang / 舌 / 「tongue(舌)」を最も直接的に表す簡体字 / 画数(6画)も比較的少なく、日本人・中国人双方にとって直感的に「舌＝tongue」と結びつけやすい
2. lip / 唇 / 「唇(lip)」を表す標準的な漢字 / 10画だが、日本語・中国語ともに意味を把握しやすい常用字
3. ĵargon / 行话 / 中国語で「専門集団・特定領域の隠語・専門用語」を指す表現 / 「行(6画)」と「话(8画)」はいずれも日常使用頻度が高く、今後も再利用が見込まれる
4. lingv / 语 / 「语言(language)」の主要構成要素であり、単独でも「語」「話す」ニュアンスを示す / 簡体字「语」は日本語の「語」に相当し、中国語圏でも広く理解される
5. idiom / 成语 / 中国語で「慣用句・定型句」を意味する代表的単語 / 「成(6画)」「语(9画)」はいずれも比較的使用範囲が広く、学習コストも許容範囲
6. termin / 术语 / 「(専門)用語、術語」を意味する中国語の標準表現 / 「术(5画)」「语(9画)」の組み合わせで、画数はそこまで多くなく用法も明確
7. neologism / 新词 / 「新しい単語(新語)」を表す一般的な言い方 / 「新(13画)」「词(7画)」ともに常用字であり、他でも転用しやすい
8. homonim / 同音异义词 / 「同音異義語」を表す正確な中国語表現 / 「同(6画)」「音(9画)」「异(6画)」「义(3～4画)」「词(7画)」はそれぞれ常用漢字であり、今後「同义词」などにも派生可能
9. sinonim / 同义词 / 「同義語」を指す中国語の一般表現 / すでに出現した「同」「义」「词」を再利用でき、学習コストを抑えられる
10. gerundi / 动名词 / 文法用語「動名詞」の標準的な中国語表現 / 「动(6画)」「名(6画)」「词(7画)」はいずれもよく使われる
11. dativ / 与格 / 「与格(dative)」を示す簡潔な文法用語 / 「与(3画)」「格(10画)」はいずれも文法用語で頻出(「属格」などにも再利用)
12. genitiv / 属格 / 「属格(genitive)」の中国語表現 / すでにある「格」に「属(12画)」を加えた形で、文法領域で一貫性を保てる
13. predikat / 谓语 / 中国語の標準的な「述語・述部」の呼称 / 「谓(7～8画程度)」「语(9画)」を用い、文法用語として定着している
14. dialekt / 方言 / 「方言(dialect)」の中国語一般表現 / 「方(4画)」「言(7画)」は初出だが、非常に基本的な字で学習コストは低め
15. dialektik / 辩证法 / 「弁証法(dialectics)」を意味する中国語の確立した術語 / 「辩(10画)」「证(7画)」「法(8画)」は頻出単語で他用にも転用可能
16. diftong / 双元音 / 「二重母音(diphthong)」を指す中国語として一般的 / 「双(4画)」「元(4画)」「音(9画)」はいずれも学習者が比較的早期に習得する常用字
17. prefiks / 前缀 / 「接頭辞(prefix)」の中国語標準表現 / 「前(9画)」「缀(8画)」はいずれも文法分野で「后缀」などとの対比で学習しやすい
18. prepozici / 介词 / 「前置詞(preposition)」の中国語文法用語 / 「介(4画)」「词(7画)」で構成され、文字数も少なくわかりやすい
19. epitet / 定语 / 文法用語としての「付加形容詞・修飾語」の中国語表現 / 「定(8画)」「语(9画)」は文法体系で「状语」「谓语」などと並ぶ基本用語
20. pronom / 代词 / 「代名詞」の中国語表現 / 「代(5画)」「词(7画)」で構成され、用法が明瞭
21. substantiv / 名词 / 「名詞」の中国語表現 / 既出の「名(6画)」「词(7画)」を再利用するため学習コストが低い
22. adjektiv / 形容词 / 「形容詞」の中国語標準表現 / 「形(7画)」「容(10画)」「词(7画)」で構成され、文法学習で頻出
23. adverb / 副词 /  
    　選定理由: 中国語で「副词」は「副詞(adverb)」を指す標準的な用語。日本語「副詞」とも対応が取りやすい。  
    　学習コスト: 「词(詞)」はほかの文法用語にも転用可能(後述の「词尾」「叹词」など)。
24. infinitiv / 不定式 /  
    　選定理由: 中国語の文法用語で「不定式」は「infinitive」の定訳。日本語「不定法」と対応が取りやすい。  
    　学習コスト: 「不」「定」「式」は日中いずれの語彙でも比較的頻度が高い。応用範囲も広い。
25. subjunktiv / 虚拟式 /  
    　選定理由: 中国語で「虚拟式」は「接続法(subjunctive)」を指す標準的表現の一つ。  
    　学習コスト: 「虚」「拟」「式」はいずれも常用漢字(簡体字)として比較的よく見かける。
26. sufiks / 词尾 /  
    　選定理由: 中国語の文法では「词尾(詞尾)」という呼称が用いられることも多く、「suffix」に近い意味合いで使える。  
    　学習コスト: 「词」は1)で既出。「尾」は画数は多くない(7画)うえ、他の単語でも使われやすい。
27. particip / 分词 /  
    　選定理由: 中国語で「分词(分詞)」は「分詞(participle)」を意味する文法用語。  
    　学習コスト: 「分」「词」ともに既出または画数が比較的少なく、汎用性が高い。
28. interjekci / 叹词 /  
    　選定理由: 中国語で感嘆・間投詞を指す「叹词(嘆詞)」が標準的。  
    　学習コスト: 「叹」は5画程度(「口+又」)、比較的シンプル。「词」は既出。
29. kaŝ / 隐 /  
    　選定理由: 「隠」の簡体字である「隐」は「隠す・隠れる」に相当し、画数が少なめ(7画)。  
    　学習コスト: 「藏」はやや画数が多いため回避し、「隐」にした。他の「秘密」「隐情」などにも応用可能。
30. kovr / 盖 /  
    　選定理由: 中国語「盖(蓋)」は「覆う」「ふたをする」などの意味を持ち、エスペラント「kovri」の主要義「覆う」に対応。  
    　学習コスト: 8画程度と比較的シンプル。日本語の「蓋」とほぼ同形。
31. sigel / 封 /  
    　選定理由: 中国語で「封」は「封をする」「封印する」などの動詞として使われる。  
    　学習コスト: 9画とそこまで多くなく、「封锁」(10)などで再利用。
32. blokad / 封锁 /  
    　選定理由: 中国語で「封锁」は「封鎖(blockade)」の定訳。  
    　学習コスト: 「封」は(9)で既出。「锁」は(12)や(13)で使う鍵のイメージを流用でき、学習効率が良い。
33. ferm / 关 /  
    　選定理由: 「关(關)」は「閉める」「閉鎖する」「切る(スイッチを切る)」などの意味を持ち、エスペラントの「ferm-」と対応しやすい。  
    　学習コスト: 6画と非常にシンプルで、使用頻度も高い。
34. ŝlos / 锁 /  
    　選定理由: 中国語の「锁」は「錠をかける」「ロックする」という動詞にもなる。  
    　学習コスト: 9画だが、中国語で「锁」は常用字。「封锁」(10)や「锁(13)」でも再利用できる。
35. serur / 锁 /  
    　選定理由: 名詞としての「lock(錠)」も同じ字「锁」。区別は上付き文字などで対応予定。  
    　学習コスト: 同じ字を使い回す方が学習負担を下げられる。
36. ĉifr / 密码 /  
    　選定理由: 「密码」は「暗号・パスワード・暗証番号」など幅広く「cipher/code」を指せる常用語。  
    　学習コスト: 「密」(11画)と「码」(7画)。いずれも中国語の頻出単語で、後続の「密话」(17)に流用可。
37. kontraband / 走私 /  
    　選定理由: 中国語で「走私」は「密輸する＝走私(走私货)」に対応する非常に一般的な表現。  
    　学習コスト: 「走」(7画)と「私」(7画)のみで構成され、比較的シンプル。
38. detal / 细节 /  
    　選定理由: 中国語「细节(細節)」は「detail(詳細)」を指す日常的な単語。  
    　学習コスト: 「细」(8画)と「节」(5画)。どちらも常用漢字で、他の派生語(详细など)にも応用可能。
39. konfidenc / 密话 /  
    　選定理由: 「密话」は「秘密の話・打ち明け話」のニュアンス。直訳すれば「secret talk」。  
    　学習コスト: 「密」は(14)ですでに使用。「话」(7画)は中国語で「言葉」を表す頻出字。
40. plor / 哭 /  
    　選定理由: 中国語で「哭」は「泣く・号泣する」をストレートに表す。  
    　学習コスト: 10画だが、日本語圏でも「哭」の字形は見れば「泣く」に近いと連想しやすい。
41. larm / 泪 /  
    　選定理由: 簡体字「泪」は「涙(tear)」に相当。中国語では「眼泪」。単字「泪」でも意味は十分通じる。  
    　学習コスト: 8画とシンプル。日本語の「涙」と字形が近く、覚えやすい。
42. suk / 汁 /  
    　選定理由: 中国語「汁」は「汁・液体(とろみある液)」の一般的な表現。  
    　学習コスト: 5画と画数が少なく、「果汁」「肉汁」など日本語でもイメージしやすい。
43. ros / 露 /  
    　選定理由: 中国語で「露」は「露(つゆ)」「露出」などに用いられ、露そのものを指す。  
    　学習コスト: やや画数多め(21画前後)だが、日常単語として認知度は高い。
44. gut / 滴 /  
    　選定理由: 中国語で「滴」は「しずく」「滴る」の名詞・動詞を兼ねる常用字。  
    　学習コスト: 14画だが「滴水(一滴の水)」「血滴(血のしずく)」など応用範囲広く、妥当と判断。
45. ŝvit
    * 提案: 汗
    * 理由: 中国語でも日本語でも「汗」と書けば「汗・汗をかく」の意味が伝わりやすい。画数も少ない。
    * 学習コスト: 「氵(さんずい)＋干」という構造で比較的覚えやすい。
46. mumi
    * 提案: 木乃伊
    * 理由: 中国語で「木乃伊」は「ミイラ」の意味として定着している。日本語でも漢字表記を見れば概ね連想可能。単字で該当するものがないため熟語で対応。
    * 学習コスト: 3文字だが、いずれも比較的画数は多くない。頻度は高くないが他に適切な簡体字1文字が存在しない。
47. patr/in##
    * 提案: 未対応
    * 理由: 末尾に「#」が付されており、これは「語根ではない」など特殊な注記があるため、割当を見送る。
    * 学習コスト: ―
48. panj (ママ, mom)
    * 提案: 妈
    * 理由: 中国語の「妈妈」を省略した呼称として広く使われる。1文字で「ママ」のニュアンスを表せる。
    * 学習コスト: 「女＋马」で構成。日本人には少し馴染みが薄いが、画数は少なく覚えやすい。
49. paĉj (パパ, dad)
    * 提案: 爸
    * 理由: 中国語の「爸爸」を省略した常用呼称。1文字で「パパ」の意味として通じやすい。
    * 学習コスト: 「父＋巴」の形で、そこまで画数は多くない。
50. patr (父, father)
    * 提案: 父
    * 理由: 最もシンプルに「父」を表す常用漢字。日本語でも同形・同義。
    * 学習コスト: 4画で非常にシンプル。すでに多くの人に馴染みのある字。
51. av (祖父, grandfather)
    * 提案: 祖父
    * 理由: 中国語の「祖父」は「祖先の父」→「祖父」を意味し、日本語でも「祖父」と書く。簡体字でも同形。「爷爷」もあるが、日本人にも直感的に伝わりやすい「祖父」を選択。
    * 学習コスト: 新規追加は「祖」のみ。すでに「父」は登場済みなので重複利用できる。
52. fil (息子, son)
    * 提案: 儿子
    * 理由: 現代中国語で「息子」は「儿子」が最も一般的。1文字「子」だけでは性別不明・古文的表現になってしまう。
    * 学習コスト: 2文字だが、ともに画数が少なく中国語で頻出。「儿」は日本人にとってやや馴染みが薄いものの、簡単な部首構造。
53. nep (孫, grandson)
    * 提案: 孙子
    * 理由: 中国語で「孙子」は「(男)孫」を指す。1文字「孙」でも「子孫・孫」の意を含むが、性別をより明確にする場合は「孙子」。
    * 学習コスト: 「子」は既出(儿子と同時)。「孙」も画数が少なく高頻度。
54. nev (おい, nephew)

* 提案: 侄子
* 理由: 中国語では「侄子(zhízi)」が「(兄弟の)息子＝おい」に最も直接的。厳密には「甥(外甥)」もあるが、父方か母方かで使い分けるため、ここでは代表的な「侄子」。
* 学習コスト: 「侄」はやや画数があるが、単純な偏旁(イ亻＋至)。末尾「子」は再利用済み。

1. onkl (おじ, uncle)

* 提案: 叔
* 理由: 中国語には「叔(若いほう)・伯(年上)・舅(母の兄弟)」等があるが、最も代表的・汎用的に「叔叔」とも言うので、1文字なら「叔」とした。
* 学習コスト: 1文字追加ですむが、どのタイプの「おじ」にも完全合致とはいえない点には留意。

1. frat (兄弟, brother)

* 提案: 兄弟
* 理由: 中国語で「兄弟」は文字通り「兄と弟」。エスペラント「frat」は「兄弟」を広義に指すため、この2文字でまとめるのが自然。
* 学習コスト: 2文字とも常用で画数も中程度。意味が直感的にわかりやすい。

1. kuz (いとこ, cousin)

* 提案: 表兄弟
* 理由: 中国語で「堂兄弟」「表兄弟」等と区分するが、広く母方/違う姓のいとこを「表兄弟」と呼ぶことが多い。全てを網羅はできないが代表的用法。
* 学習コスト: 「兄弟」は既出。新出は「表」のみ(8画)。

1. pint (先端, tip)

* 提案: 尖
* 理由: 「尖」は「とがった先端」の意味を単字で表せる。中国語・日本語ともに“先端”といえば「尖端」だが、1文字なら「尖」。
* 学習コスト: 6画で比較的シンプル。

1. vertic ([数]頂点, vertex)

* 提案: 顶点
* 理由: 数学用語として中国語では「顶点」が一般的。日本語の「頂点」の簡体字形。「頂⇒顶」「点⇒点」。
* 学習コスト: 「顶」は次の「vert(頭頂)」とも関連、「点」は比較的使用頻度が高い漢字。

1. vert ([解]頭頂, the top of head)

* 提案: 顶
* 理由: 「顶」には「頭の頂」「物のトップ」など「てっぺん」の意味がある。
* 学習コスト: すでに(15)で使用。重複利用できる。

1. kap (頭, head)

* 提案: 头
* 理由: 中国語の最も基本的な「頭」を指す単語が「头」。日本語では旧字体「頭」と同源だが、簡体で画数が減っている。
* 学習コスト: 高頻度の1文字。日本人にも「頭」の簡体字と認識しやすい。

1. krani (頭蓋, skull, cranium)

* 提案: 颅
* 理由: 中国語で「颅」は「頭蓋」の意をもつ簡体字(繁体「顱」)。医学用語としても使われる。
* 学習コスト: やや画数は多めだが、1文字で「頭蓋」を直接表せる。

1. skalp (戦利頭皮→頭皮, scalp)

* 提案: 头皮
* 理由: 中国語では「頭皮」を「头皮」と書くのが一般的。単字が存在しないため2文字。
* 学習コスト: 「头」は既出。「皮」は新出だが5画と比較的少ない。今後「皮膚」等にも転用しやすい。

1. tempi (こめかみ, temple)

* 提案: 太阳穴
* 理由: 中国語で「こめかみ」は日常的に「太阳穴(tàiyángxuè)」と呼ぶ。単字が無く、医療専門用語の「颞(顳)」等は画数が多すぎる。
* 学習コスト: 3文字だが、それぞれ初級～中級レベルで学ぶ常用字。日本語でも「太陽」「穴」は意味を推測しやすい。

1. frunt (額, forehead, brow)

* 提案: 额
* 理由: 中国語で「額(额)」は「おでこ」を意味する常用語。日本語の「額(ひたい)」の簡体字形でもある。
* 学習コスト: 簡体字で若干形が異なるが、比較的覚えやすい。

1. palpebr (まぶた, eyelid)

* 提案: 眼皮
* 理由: 中国語では「眼皮(まぶた)」が口語的かつ最も分かりやすい表現。「眼睑」もあるが、やや専門的。
* 学習コスト: 2文字だが「皮」は(19)で既出。「眼」(目＋艮)も常用漢字で比較的覚えやすい。

1. tron / 王座 / 「王(王様)＋座(座席)」で「王の座」、日本語の「王座」と同義で分かりやすい / 2文字だがどちらも比較的頻出の漢字。
2. vekt / 秤杆 / 「秤(はかり)＋杆(棒)」で「天秤棒」の意。中国語でも「秤杆」はビーム(棒秤の棒)として通じる / 2文字でやや画数はあるが、いずれも日中で理解しやすい。
3. kolumn / 栏 / 新聞や表の「欄」(縦のコラム)として使われる。日本語「欄」と類似 / 1文字でシンプル、比較的画数も多くない。
4. kapitel / 柱头 / 建築用語で柱の最上部(柱頭)を指す。直訳「柱の頭」 / 2文字だが意味がはっきりし、建築分野では一般的。
5. brust / 胸 / 胸郭あたりを指す最も一般的な1文字 / 単独1文字で分かりやすく、日本語圏・中国語圏とも意味が伝わる。
6. mam / 乳 / 「乳房」「母乳」などに通じる語根。1文字でも乳房を連想しやすい / 画数は8画程度で比較的少なく、日中でイメージしやすい。
7. korsaĵ / 胸衣 / 「胸に密着する衣服」(コルセットやブラに相当)として分かりやすい / 2文字だが「胸」「衣」はいずれも頻出漢字。
8. tali / 腰 / 「ウエスト」「胴まわり」を表す最も一般的な1字 / 10画ほどだが常用度が高く、一貫して腰部を表す。
9. bust / 上身 / 「上半身」の意。「胸像」の意味合いとも近いが、日常的には「上身」で上半身を指す / 2文字(「上」「身」)ともに画数少なめ・常用度高め。
10. aksel / 腋 / 「脇の下」「腋下」の略形として単独でも通じる / 1文字で「わきの下」を表し、字形も比較的分かりやすい。
11. bask / 下摆 / 衣服の「裾」にあたる。漢字直訳「下のすそ」 / 2文字だが「下」「摆」は日常語にも登場しやすい。
12. taburet / 凳 / 背もたれのない椅子(スツール)を指す最も直接的な1文字 / 画数(14画)は多めだが中国語で「スツール」を1字で表せる語として定着。
13. genu / 膝 / 通常「膝盖(膝頭)」ともいうが、単独の「膝」でも意味は通る / 15画とやや多いが、漢字1文字で膝を表す標準的表記。
14. femur / 大腿 / 「大(大きい)＋腿(脚)」で「太もも」を意味する / 2文字かつ画数も少なく、日常的にも分かりやすい。
15. kalkan / 脚后跟 / 「足＋後ろ＋かかと」の直球表現。かかとを指す最も一般的な言い方 / 3文字で画数合計は多めだが、誤解が生じにくい。
16. pland / 脚底 / 「足の裏」を直訳した形。「脚(足)＋底(底面)」 / 2文字で比較的理解しやすい。
17. pied / 脚 / 足全体を指す。中国語で「脚」は最も一般的 / 1文字で明快、11画とそれなりだが日常頻度が高い。
18. krur / 小腿 / 「小さい＋脚」で「すね・ふくらはぎ」含む下腿部を指す / 2文字(3画＋11画)だが、日常用語として定着。
19. vost / 尾 / 「尾」「末尾」などの意味。動物のしっぽにも使える / 1文字7画と比較的シンプル。
20. huf / 蹄 / ひづめに相当する1文字表記 / 15画と多めだが、「馬蹄」などで馴染みがある字。
21. gland / 腺 / 体内の「腺」を指す医学用語で標準的 / 13画ながら単独1文字で明確に「腺」。
22. gangli / 神经节 / 「神経節」をそのまま表す。医学用語として定着 / 3文字合計の画数は多いが、誤解が生じにくい表現。

* sfinkter / 括约肌 / 医学用語として定着 / 「括」「约」「肌」は比較的使用頻度も高く、後述の「肌肉」(muskol)とも「肌」を共有して学習コストを抑えられる
* ingven / 腹股沟 / 中国語で「鼠径部」にあたる標準的表現 / 「腹」「股」「沟」はいずれも日常的な用語や派生語(比如“包括”の「括」と同系統の「股」など)で比較的馴染みがある
* menton / 下巴 / 「あご」(特に“あご先(=chin)”に相当)として中国語で最も一般的 / 日本語話者にはやや直感的でないが、日常表現として知名度が高い
* laring / 喉头 / 医学用語の「喉頭」(larynx)に対応 / 「喉」+「头」で分かりやすく、筆画数も大きくはない
* gorĝ / 咽喉 / 一般に「のど」全体(throat)として「咽喉」が広く使われる / 「喉咙」という口語もあるが、日本語圏にも通じやすい「咽喉」を選択
* faring / 咽 / 「咽頭」(pharynx)の核心部分を表す字 / 単独で「ノド(の一部)」「飲み込む」等と混同される可能性はあるが、医学文脈では「咽」で通じる
* muskol / 肌肉 / 「筋肉」を表す一般的な語 / 「肌」は(1)の括约肌にも登場しており重複利用で学習コストを下げられる
* spin / 脊柱 / 「背骨」「脊椎」の意 / 「脊柱」は中国語で医学的にも標準的
* vertebr / 椎骨 / 個々の「椎骨」(vertebra)に該当 / 「脊椎」全体ではなく、椎骨1つ1つを指すときに用いられる / 「骨」は既出(ost)と重複
* artik / 关节 / 「関節」を意味するごく一般的医学用語 / 「关」「节」ともに使用頻度が高く学習コスト低め
* tenden / 腱 / 「腱(けん)」の標準的表記 / 「肌腱」とする場合もあるが、単独の「腱」でも医学用語として定着
* medol / 髓 / 髄(骨髄・脊髄など)を総称する単字 / やや画数が多いが、医学用語「骨髓(骨髄)」「脊髓(脊髄)」などで頻出
* ost / 骨 / 「骨」を表す基本字 / 最も一般的かつ画数も極端に多くない
* skelet / 骨骼 / 「骨格」「スケルトン」を指す標準的医学語 / 「骨」は既出、合わせる「骼」はやや画数多めだが医学的には一般的
* rip / 肋骨 / 「ろっ骨」を指す一般的漢字熟語 / 「肋」は6画、「骨」は既出
* kartilag / 软骨 / 「軟骨」の標準表記 / 「软」は簡体字で画数が少なめ
* uln / 尺骨 / 前腕の内側の長骨(ulna)にあたる用語 / 画数も比較的少なく、覚えやすい
* kubut / 肘 / 「ひじ」を意味する簡潔な1文字 / 「关节」を付けて「肘关节」としても可だが、単字でも十分通じる
* maleol / 踝 / くるぶし(足首の外側・内側の突起) / 単独の「踝」でも「足首付近の踝(くるぶし)」を指す
* humer / 肱骨 / 上腕骨を指す医学用語 / 「肱」はやや日常使用頻度が低いものの、正式名称としては定着
* tibi / 胫骨 / いわゆる「すねの骨」(tibia) / 「胫」単独で「すね」を指すが、医学的には「胫骨」が標準
* skapol / 肩胛骨 / 「肩甲骨」(shoulder blade)に当たる最も一般的な表記 / 「肩」(8画)「胛」(9画)「骨」(既出)の組み合わせ

1. kol
   * 提案漢字: 颈
   * 選定理由: 「首(しゅ)」は日本語で頭部を連想しやすく、中国語でも「首领」など別義が強いので混乱の恐れあり。「脖」(脖子)もあるが、字数(画数)は「颈(頸の簡体)」のほうが若干少なめかつ“ネック”を連想しやすい。
   * 学習コスト: 偏旁「页」は他にも「额(額)」「项(項)」「颊(頰)」など派生しやすい部首なので流用が効く可能性あり。
2. nuk
   * 提案漢字: 项
   * 選定理由: 「うなじ(首の後ろ)」に対応。中国語では「颈项」(首筋)と言うように、“後ろ側”というニュアンスを含む。「项」自体は「項目」などで日本語にもなじみがある。
   * 学習コスト: 「项」も偏旁が「页」で、上記(1)の「颈」と同じ部首を共有。総画数を抑えつつ共通部首でまとめられる。
3. ŝultr
   * 提案漢字: 肩
   * 選定理由: 肩(かた)は日中ともに同じ字形で意味も一致。シンプルでわかりやすい。
   * 学習コスト: 8画程度で比較的少ない。日本人にとってもすぐ意味がわかる。
4. koks
   * 提案漢字: 胯
   * 選定理由: 「ヒップ」「腰骨まわり」「股関節近辺」を指す場合、中国語では「胯」が用いられる。日本語では馴染みが薄いが、「髋(kuān)」よりは画数が少なく、さらに「腰(lumb)」との混同を避けやすい。
   * 学習コスト: 部首は「月(肉)」。体の部位でよく使われる。「胯」はややマイナーだが、他の候補(「髋」)より画数が少ない。
5. lumb
   * 提案漢字: 腰
   * 選定理由: 日常語としても日本語・中国語のいずれでも「腰」で通じるのでわかりやすい。
   * 学習コスト: 10画程度。日本語話者・中国語話者ともに理解しやすい。
6. krest
   * 提案漢字: 冠
   * 選定理由: 鳥のとさか(鶏冠)をイメージしやすい一字。「鸡冠」とすると2文字だが、ここでは汎用性のある「冠」を採用。山の「稜線」「頂部」など「頂・冠」のイメージとも通じる。
   * 学習コスト: 「冠」は比較的有名な漢字。日本人も「王冠」などで馴染みあり。
7. krop
   * 提案熟語: 嗉囊
   * 選定理由: 鳥の「そ嚢」に相当する中国語の標準的表現。1文字での対応は極めて困難(「嗉」「囊」いずれも単独では意味が通じにくい)。
   * 学習コスト: 2文字ともやや画数が多く難度が高いが、専門語なのでやむを得ない。必要なら「未対応」候補にする可能性あり。
8. faŭk
   * 提案漢字: 口
   * 選定理由: 本来は猛獣の「大きな口・あご」を強調する語だが、簡体字1文字で“獣の口”を専用に表す字が少ない。「嘴」は鳥のくちばしに近く、かえって混乱しやすい。最終的には「口」を再利用し、上付き文字などで区別可能とする。
   * 学習コスト: 「口」は最も基本的な部首なので学習コストは低い。一方、すでに (11)buŝ も「口」と重なるため、後での区別(上付き記号など)は必要。
9. muzel
   * 提案漢字: 吻
   * 選定理由: 動物の鼻づら・マズル(口吻)を示す場合、中国語では「吻」が「(動物の)口先」「魚の口」などの意で使われる。
   * 学習コスト: 偏旁は「口＋勹(つつみがまえ)」とは少し異なる形状だが、画数自体は多くない(7～8画前後)。動物関連で再利用しやすい可能性あり。
10. rostr
    * 提案熟語: 象鼻
    * 選定理由: 「象の鼻＝象鼻」で中国語ではそのまま「大象的鼻子」を略して「象鼻」。1文字で「鼻」だけだと汎用的になりすぎる。
    * 学習コスト: 「象」(12画)＋「鼻」(14画)とやや画数は多いが、熟語としても日中で意味がわかりやすい。
11. buŝ
    * 提案漢字: 口
    * 選定理由: 「口」は人間の口を指す最も基本的な表記。
    * 学習コスト: 3画と非常にシンプル。既出の (8)faŭk と区別が必要だが、上付き文字などで後ほど調整可能。
12. naz
    * 提案漢字: 鼻
    * 選定理由: 日中ともに「鼻」と書けば人間の鼻で通じる。
    * 学習コスト: やや画数は多い(日本の小学校で習う常用漢字)。覚えやすさは比較的高い。
13. palat
    * 提案漢字: 腭
    * 選定理由: 「口蓋」を指す専門用語として中国語で使われる唯一に近い単字。2文字にすると「上腭」などあるが結局「腭」の学習は避けられない。
    * 学習コスト: 12画前後でそこそこ多め。専門部位なので仕方ない面あり。
14. makzel
    * 提案漢字: 颌
    * 選定理由: 「あご(顎)」の簡体字には「颚(额部位にも近い)」「颌」などがあるが、一般的に「颌(頜)」が“あご全般(上下)”を指すことが多い。
    * 学習コスト: 「合＋页」の組み合わせで、偏旁「页」も(1)(2)などと共通。
15. vang
    * 提案漢字: 颊
    * 選定理由: 「ほお(頰)」の簡体字。日本の旧字「頬」と同源。
    * 学習コスト: 9画程度。「页」部首なので既出との関連性が高い。
16. umbilik
    * 提案漢字: 脐
    * 選定理由: 「へそ」の簡体字表記。日本語の「臍(へそ)」の簡体形。
    * 学習コスト: 6画程度で比較的少ない。体の部位を表す「月(肉)」部首。
17. juk
    * 提案漢字: 痒
    * 選定理由: 「かゆい」。繁体字「癢」を簡体にした形。「痒」は日常中国語でも広く使用。
    * 学習コスト: 部首が「疒(やまいだれ)」なので、病気・症状系の漢字として流用が効く。
18. lentug
    * 提案熟語: 雀斑
    * 選定理由: 「そばかす」の中国語標準表記。「雀(スズメ)」＋「斑(まだら)」で、顔の小斑点をイメージさせる。1文字対応は事実上なし。
    * 学習コスト: 2文字ともやや画数は多めだが、一般的な言い方なので仕方ない。
19. pus
    * 提案漢字: 脓
    * 選定理由: 「膿(のう)」の簡体字。病理用語として基本的。
    * 学習コスト: 10画ほどだが、「月(肉)＋农(農の簡体)」の組合せ。病気や分泌物関連として覚える程度。
20. absces
    * 提案熟語: 脓肿
    * 選定理由: 「膿瘍(のうよう)」に相当。中国語の標準医療用語。1文字での適切表現は無いため熟語に。
    * 学習コスト: 「脓」は既出なので追加は「肿」だけ。肿(腫)は日中でも“はれる”という意味で比較的わかりやすい。
21. muk
    * 提案熟語: 粘液
    * 選定理由: 「粘液」の中国語表記として「黏液」もあるが、画数の少ない「粘」を使う方が学習コストを抑えられる。
    * 学習コスト: 「米」＋「占」で構成。生理・生化学系の用語としては妥当。
22. saliv
    * 提案熟語: 唾液
    * 選定理由: 「唾(つば)」＋「液」で唾液を表す。単字は存在しない。
    * 学習コスト: 「唾」は口偏(口＋垂)で11画、「液」はさんずい＋夜(計8画)程度。医療や生理系でよく使われる。
23. barbir / 理发 / 「床屋・理容師」の意味に最も近い常用表現 / 「理」「发」はどちらも常用字で、日本語話者にとっても比較的想像しやすい
24. peruk / 假发 / 「かつら」の常用表現 / 「假」と「发」を組み合わせており、すでに「发」を再利用
25. har / 毛 / 「毛・髪」の最も基本的な単漢字 / 画数が少なく、日本語・中国語ともに意味を類推しやすい
26. barb / 胡子 / 「あごひげ」の代表的表現(＝「胡子」) / 「子」は画数が少なく、「胡」も頻出字で学習コストは低め
27. brov / 眉毛 / 「眉」の意味がわかりやすい日常表現 / 「眉」と既出の「毛」を組み合わせており、漢字の再利用により学習コストを低減
28. hirt / 立毛 / 「毛が逆立つ」状態をイメージしやすい組み合わせ / 「立」は画数が少なく、「毛」を再利用できるため学習コストを抑えられる
29. kalv / 秃 / 「はげた」の意味を直接表す常用単漢字 / 一字で「はげ」を明示でき、比較的画数も少ない
30. bukl / 卷发 / 「巻き毛、カールした髪」の一般的表現 / 「卷」はやや画数があるが、「发」を再利用して意味が伝わりやすい
31. vil / 绒毛 / 「絨毛・フワフワした毛」の意味を表す熟語 / 「绒」は日常的にも“柔らかい毛”を表す字で、「毛」との組合せを再利用
32. lanug / 绒毛 / 「うぶ毛」の意味も「柔らかい毛」で共通するので同じ表現を流用 / 同義近接語で重複使用し、学習コストを削減
33. lard / 猪油 / ラードを示す標準的な簡体字表現 / 「猪」と「油」を組合せた常用熟語で、中国語圏でもわかりやすい
34. ŝink / 火腿 / 「ハム」の一般的表現 / 「火」と「腿」を組み合わせた常用熟語で、料理関連として頻出
35. bifstek / 牛排 / 「ステーキ（特にビーフステーキ）」の中国語表現 / 「牛」と「排」の2字でわかりやすく、日常的に使われる
36. viand / 肉 / 「食用の肉」を示す最も基本的な単漢字 / 画数も少なく、すでに料理関連で頻出するので学習コストが低い
37. karn / 肉 / 「肉体・肉そのもの」を指すので同じ字を流用 / 同じ概念の近接で「肉」を再利用し、重複学習を減らす
38. trot / 小跑 / 「(馬や人が)小走り・速歩する」の意味に近い / 「小」は画数が少なく、「跑」も常用字の一つ
39. galop / 飞奔 / 「(馬が)駆け足で疾走する」をイメージしやすい / 「飞」は画数少なめ、「奔」も比較的頻度が高い
40. ĉeval / 马 / 「馬」を示す最も基本的な簡体字 / 3画で極めてシンプル、中国語圏でも頻出
41. brid / 马勒 / 「馬ろく（馬の口に付ける轡）」の定番表現 / 「马」を再利用し、「勒」はやや画数があるが標準的
42. karavan / 商队 / 「隊商・キャラバン」を示す代表的な2字表現 / 「商」は11画だが頻用、「队」は4画でシンプル
43. omnibus / 公共马车 / 「乗合馬車」を説明しやすい表現 / やや4文字だが「公共」「马车」はいずれも常用熟語で分かりやすい
44. stal / 马房 / 「馬小屋・厩舎」の意味に最も近い / 「马」を再利用し、「房」は比較的画数が少ないため採用
45. greg / 群 / 「群(む)れ・集団」を表す常用字 / 「羊」の偏旁を含むが頻出字であり日本人・中国人いずれも意味を把握しやすい
46. kat / 猫 / 猫を表す最も一般的な簡体字 / 偏旁「犭」は「狗」「猪」など他の動物表記でも再利用
47. hund / 狗 / 犬を指す常用字 / 「犬(いぬ)」よりも現代中国語で通用性が高く、「犭」偏旁は既出字と共有可能
48. bubal / 水牛 / 「水牛」はバッファローを表す一般的な2字熟語 / 画数は多めだが「水」「牛」はいずれも基本字なので学習負担は比較的低い
49. bov / 牛 / ウシ類を表す最も基本的な漢字 / すでに「水牛」などでも使われ学習コスト低め
50. pork / 猪 / ブタを指す最も代表的な簡体字 / 偏旁「犭」は「狗」「狼」などと共通なので学習効率が高い
51. apr / 野猪 / イノシシを指す標準的な表現 / 「猪」と同字を活用しつつ「野」(の)を加えて区別
52. ŝaf / 羊 / ヒツジ・ヤギなど広く「羊」を指すが、中国語でも「羊」単字は「ヒツジ」イメージが強い / 画数6でシンプル
53. kapr / 山羊 / ヤギを表す一般的な2字熟語 / 「羊」単字だとヒツジと区別しにくいため「山羊」を採用
54. urs / 熊 / クマを指す代表的な簡体字 / やや画数が多い(14画)が常用・高頻度字
55. cerv / 鹿 / シカを指す単字 / 画数11だが、動物名として頻繁に見かけるため学習コストは許容範囲
56. lup / 狼 / オオカミを指す単字 / 偏旁「犭」を再利用しやすい
57. tigr / 虎 / トラを指す最も基本的な単字 / 画数8で比較的少なく、常用度も高い
58. pelikan / 鹈鹕 / ペリカンを指す標準的な簡体字表記 / 2文字ともやや画数が多く低頻度だが正確な名称
59. feniks / 凤凰 / 中国で「不死鳥」「鳳凰」を表す際の一般的な2字熟語 / 「凤」(4画)と「凰」(11画)の組合せだが知名度は高い
60. hiskiam / 天仙子 / ヒヨス(ヒヨス属)に対する中医学などでの代表的呼称 / 「天」「仙」「子」はいずれも基本的な常用字で構成
61. hien / 鬣狗 / ハイエナを指す標準的表現 / 「狗」は再利用字だが「鬣」はやや画数(15画)多めで低頻度
62. fringel / 黄雀 / マヒワ(ユーラシアヒワ)を指す際によく見かける名称の一つ / 「黄」「雀」はともに比較的使用頻度が高い字
63. kanaben / 朱顶雀 / ベニヒワ(レッドポール)に対応する中国語名 / 「雀」を再利用できるが「朱」「顶」は新出字
64. sup / 汤 / スープを意味する基本字 / 画数6で日常語彙としても頻用
65. sirop / 糖浆 / シロップを表す一般的な2字熟語 / 「糖」「浆」は新出だが、料理関係用語として利用頻度高
66. salat / 沙拉 / サラダの音訳として一般的 / 「沙」「拉」は各8画前後で日常生活でも使用される